

令和2年国勢調査

—人口等基本集計結果の概要（千葉県版）—



令和4年3月

千葉県総合企画部統計課

目 次

1 人口

- (1) 人口総数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- (2) 市町村別人口・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- (3) 人口密度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- (4) 外国人・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

2 年齢及び配偶関係

- (1) 千葉県全体の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- (2) 市町村別の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
- (3) 平均年齢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
- (4) 配偶関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

3 世帯

- (1) 世帯数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
- (2) 家族類型別世帯・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
- (3) 高齢世帯員のいる世帯・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25

4 住居・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26

(参考)

- 1 市町村別・男女別人口、世帯数、人口密度等一覧・・・・・・・・ 28
- 2 市町村別・年齢3区分別人口、平均年齢一覧・・・・・・・・・・ 29
- 3 市町村別人口増減数グラフ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
- 4 市町村別世帯数増減グラフ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
- 5 千葉県の人口及び世帯数の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32

利 用 の 案 内

この報告書は、総務省統計局が令和3年11月30日に公表した「令和2年国勢調査 人口等基本集計結果」について、千葉県の結果を中心に記載したものです。

1 令和2年国勢調査の概要

(1) 調査の時期

令和2年国勢調査は、令和2年10月1日午前零時現在を調査時点として行われました。国勢調査は大正9年以来、ほぼ5年ごとに行われています。令和2年国勢調査は、21回目の国勢調査でした。

(2) 調査の対象

令和2年国勢調査は、日本国内に常住している全ての人と世帯を対象に行われました。外国人も調査対象となっています。ただし、以下の者は調査対象から除外されています。

- ①外国政府の外交使節団・領事機関の構成員（随員を含む。）及びその家族
- ②外国軍隊の軍人・軍属及びその家族

(3) 調査の方法

総務大臣が任命した国勢調査員が、オンライン調査回答用IDと紙の調査票を世帯ごとに配布しました。

調査の回答は、インターネット、郵送、調査員への提出の三つの方法があり、インターネット回答は、郵送提出・調査員への提出より先行して行えることとしました。

(4) 調査事項

世帯員に関する事項を15項目、世帯に関する事項を4項目、計19項目を調査しました。

世帯員に関する事項		世帯に関する事項
(1) 氏名	(8) 5年前の住居の所在地	(1) 世帯の種類
(2) 男女の別	(9) 在学、卒業等教育の状況	(2) 世帯員の数
(3) 出生の年月	(10) 就業状態	(3) 住居の種類
(4) 世帯主との続柄	(11) 所属の事業所の名称及び事業の種類	(4) 住宅の建て方
(5) 配偶の関係	(12) 仕事の種類	
(6) 国籍	(13) 従業上の地位	
(7) 現住居での居住期間	(14) 従業地又は通学地	
	(15) 従業地又は通学地までの利用交通手段	

2 用語の解説

(1) 人口

国勢調査の人口は「常住人口」です。常住人口は、調査時に調査の地域に常住している者をいいます。常住している者とは、当該住居に3か月以上にわたって住んでいるか、又は住むことになっている者をいいます。3か月以上にわたって住んでいる住居、又は住むことになっている住居のない者は、調査時現在いた場所に常住している者とみなしています。

(2) 世帯の種類

国勢調査では、世帯を「一般世帯」と「施設等の世帯」の2種類に区分しています。「一般世帯」とは「施設等の世帯」以外の世帯をいいます。

「施設等の世帯」とは、学校の寮・寄宿舎の学生・生徒、病院・療養所などの入院者、社会施設の入所者、自衛隊の営舎内・艦船内の居住者、矯正施設の入所者などから成る世帯をいいます。

(3) 核家族世帯

下記のいずれかの条件を満たす世帯のことです。

- (1) 夫婦のみの世帯
- (2) 夫婦と子供から成る世帯
- (3) ひとり親と子供から成る世帯

(4) 年齢

年齢は令和2年9月30日現在の満年齢です。令和2年10月1日午前零時に生まれた人は、0歳としています。

(5) 外国人

日本国籍を持つ者以外の者をいいます。（無国籍及び国名「不詳」の者を含んでいます。）

(6) 配偶関係

「配偶関係」は、届出の有無にかかわらず、実際の状態により、次のとおり区分しています。

- 未婚・・・まだ結婚したことのない人
- 有配偶・・・配偶者のある人
- 死別・・・配偶者と死別して独身の人
- 離別・・・配偶者と離別して独身の人

(7) 人口密度

1平方キロメートル当たりの人口の数を表します。なお、人口密度を計算する面積は、国土交通省国土地理院が公表した「令和2年全国都道府県市区町村別面積調」によります。

(8) 高齢化率

老年人口（65歳以上人口）が総人口に占める割合のことです。

(注) 上記以外の用語については、『令和2年国勢調査 調査結果の利用案内—ユーザーズガイド』を御覧ください。

URL <https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/kekka/sankou.html>

3 記載内容について

- (1) 本文及び図表中の数値は、単位未満で四捨五入しています。そのため、構成比の合計などが100%にならない場合があります。
- (2) 平成27年及び令和2年調査結果における、年齢、国籍(日本人・外国人の別)、配偶関係については、特に断りのない限り、集計結果(原数値)に含まれる「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を用いています。
その他の割合については、分母から「不詳」を除いて算出しています。過去の割合についても同様の方法で再計算しています。

4 統計資料の出典

この報告書に使用した統計資料は下記のURLから入手可能です。

令和2年国勢調査結果(総務省)

<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/index.html>

5 今後の公表予定

国勢調査の下記集計結果が総務省統計局より公表される予定となっています。

(1) 基本集計

就業状態等基本集計：令和4年5月(予定)

市区町村別の人口の労働力状態、夫婦、子供のいる世帯等の産業・職業大分類別構成に関する結果

(2) 抽出詳細集計：令和4年12月(予定)

就業者の産業・職業小分類別構成等に関する詳細な結果

(3) 従業地・通学地集計

従業地・通学地による人口・就業状態等集計：令和4年7月(予定)

従業地・通学地による人口の基本的構成及び就業者の産業・職業大分類別構成に関する結果

(4) 人口移動集計

移動人口の就業状態等集計：令和4年8月(予定)

移動人口の労働力状態、産業・職業大分類別構成に関する結果

(5) 小地域集計：各基本集計等の公表後

町丁・字等別に基本的な事項の結果

調査結果の概要

令和2年10月1日現在で実施された「令和2年国勢調査」の人口等基本集計結果（人口、年齢及び配偶関係、世帯、住居、外国人、高齢者世帯等に関する事項）の概要をまとめました。

1 人口

(1) 人口総数

千葉県は6,284,480人 -5年前より1.0%増加-

令和2年10月1日現在の千葉県の人口は、6,284,480人で全国人口の5.0%を占め、全国で6番目に多くなっています。

平成27年調査に比べて61,814人、1.0%（前回0.1%）増加しました。全国の増減率は0.7%の減少で、千葉県は5番目の人口増加率でした。

男女別人口は、男性3,117,987人、女性3,166,493人となっています。女性が48,506人多く、人口性比（女性100人に対する男性の数）は、平成27年当時の99.0から98.5と0.5ポイント低下しました。

（表1-1、図1-1、図1-2）

表1-1 人口総数（男女別）の状況

区分	平成27年	令和2年		
	人口数	人口数	前回との比較	増減率
総数	6,222,666	6,284,480	61,814	1.0%
男	3,095,860	3,117,987	22,127	0.7%
女	3,126,806	3,166,493	39,687	1.3%
性比	99.0	98.5	△0.5	

図1-1 都道府県別人口（令和2年）

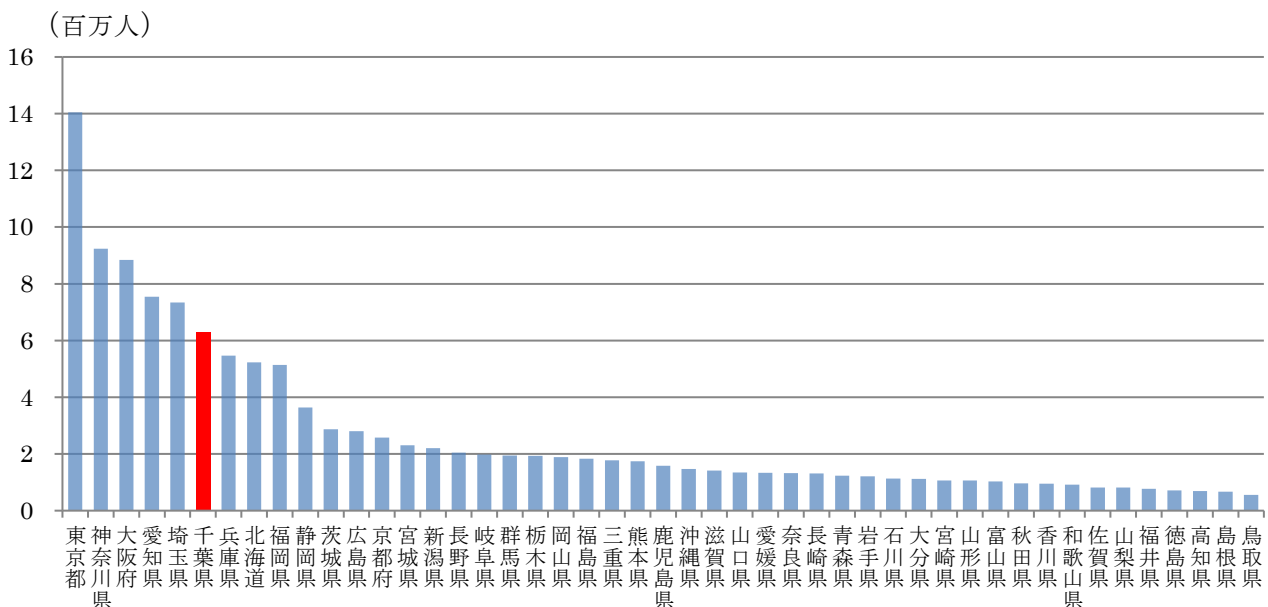
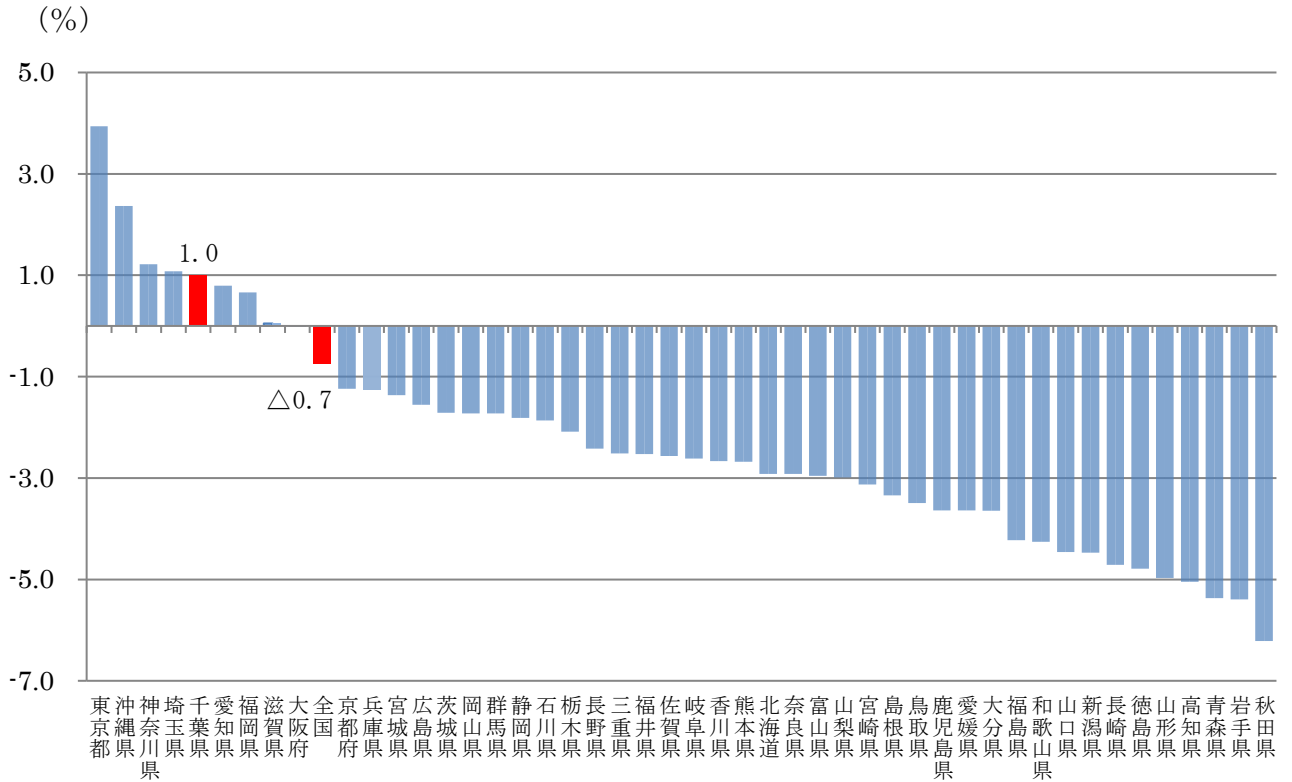
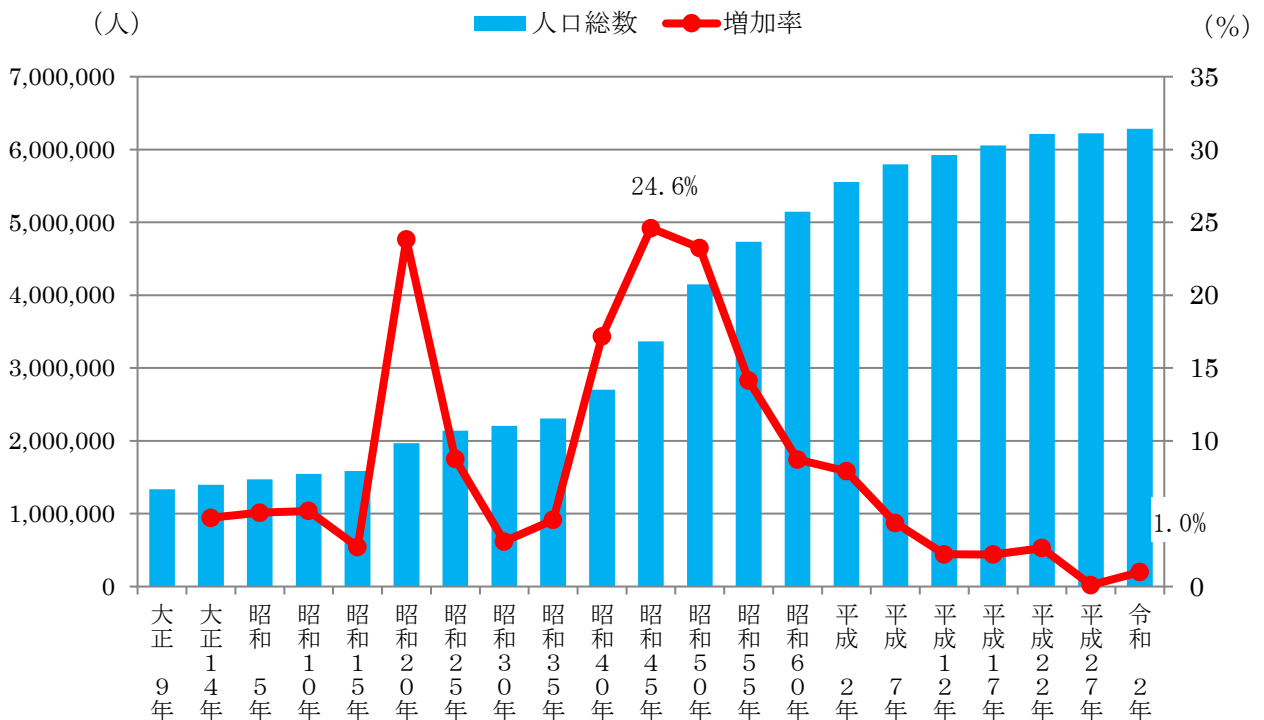


図1-2 都道府県別の人口増減率（令和2年）



長期的に見ると、千葉県の人口は、特に高度経済成長期に急増し、ピークの昭和45年は増減率24.6%となりましたが、近年は低い伸びで推移しています。（図1-3）

図1-3 千葉県人口の推移（大正9年～令和2年）



(注) 昭和20年は資源調査法による人口調査の結果（11月1日現在）によります。

(2) 市町村別人口

人口増加率が最も高い市町村は流山市

千葉県の市町村別に人口をみると、千葉市が974,951人（県人口の15.5%）で最も多く、次いで、船橋市が642,907人（同10.2%）、松戸市が498,232人（同7.9%）、市川市が496,676人（同7.9%）、柏市が426,468人（同6.8%）の順となっています。最も少ないのは、神崎町の5,816人、次いで長柄町6,721人、睦沢町6,760人、御宿町6,874人、鋸南町6,993人の順となっています。

人口増加数では流山市が25,476人で最も多く、次いで船橋市、市川市、松戸市、柏市の順となっています。（表1-2）

人口増加率では流山市が14.6%で最も高く、次いで印西市、習志野市、四街道市、袖ヶ浦市の順となっています。（表1-3）

人口減少数では銚子市が5,984人で最も多く、次いで香取市、市原市、佐倉市、君津市の順となっています。（表1-4）

人口減少率では鋸南町が12.8%で最も高く、次いで長南町、勝浦市、九十九里町、大多喜町の順となっています。（表1-5）

（注）全市町村の人口等については、「参考1 市町村別・男女別人口、世帯数、人口密度等一覧」（28頁）に記載しています。

表1-2 千葉県の人口増加数上位5市町村の推移（平成17年～令和2年） 単位：人

	平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
	1	千葉市	37,155	船橋市	39,205	船橋市	13,850	流山市
2	浦安市	22,306	千葉市	37,430	流山市	10,389	船橋市	20,017
3	船橋市	19,761	柏市	23,049	千葉市	10,133	市川市	14,944
4	市川市	17,966	松戸市	11,878	柏市	9,942	松戸市	14,752
5	八千代市	11,881	流山市	11,343	市川市	7,813	柏市	12,514

表1-3 千葉県の人口増加率上位5市町村の推移（平成17年～令和2年） 単位：%

	平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
	1	浦安市	16.8	白井市	13.8	流山市	6.3	流山市
2	印旛村	14.0	印西市	8.7	印西市	5.1	印西市	10.7
3	酒々井町	7.5	流山市	7.4	木更津市	3.7	習志野市	4.9
4	八千代市	7.0	船橋市	6.9	四街道市	2.9	四街道市	4.9
5	大網白里町	5.3	成田市	6.4	柏市	2.5	袖ヶ浦市	4.8

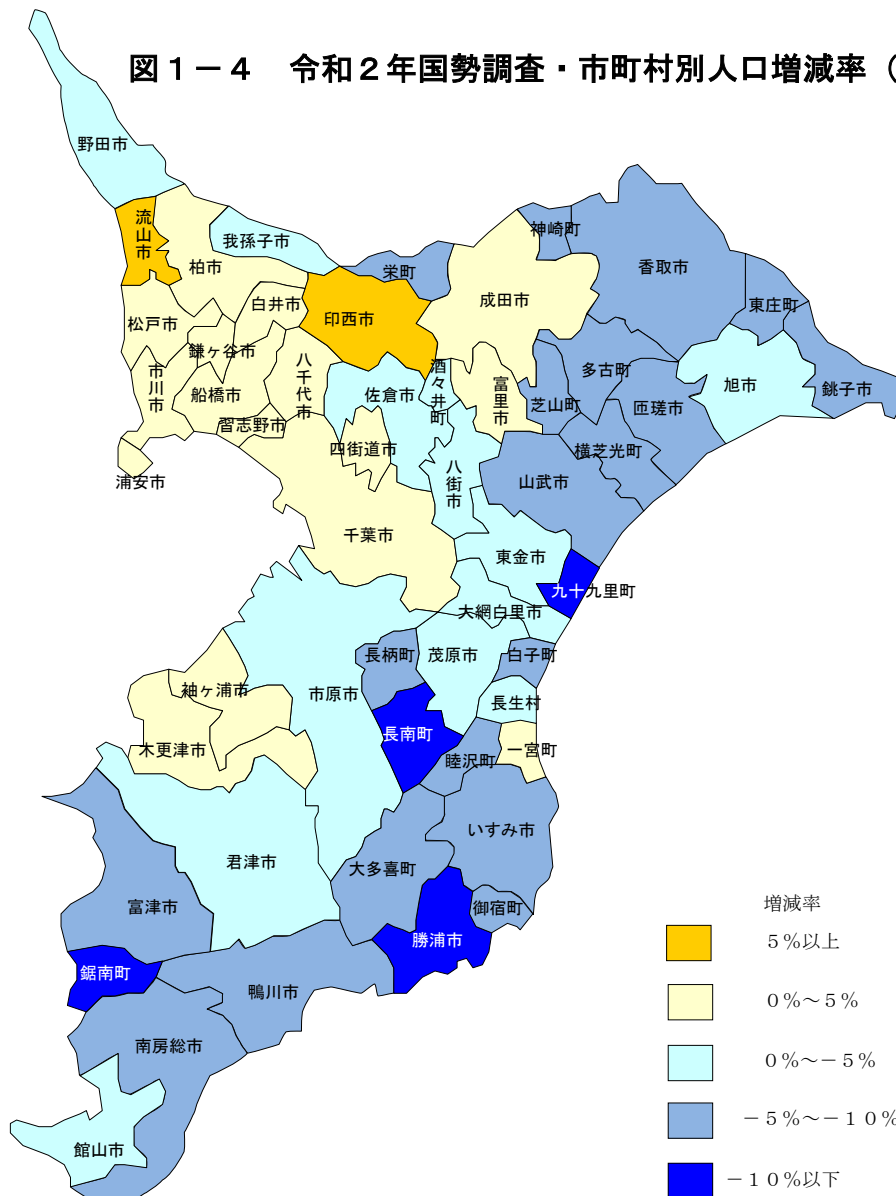
表1-4 千葉県の人口減少数上位5市町村の推移（平成17年～令和2年） 単位：人

	平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
1	銚子市	△ 3,677	銚子市	△ 4,810	銚子市	△ 5,795	銚子市	△5,984
2	富津市	△ 2,677	香取市	△ 4,466	市原市	△ 5,760	香取市	△5,143
3	佐原市	△ 2,363	山武市	△ 2,935	香取市	△ 5,367	市原市	△5,132
4	九十九里町	△ 1,257	南房総市	△ 2,659	山武市	△ 3,867	佐倉市	△3,996
5	鴨川市	△ 1,178	八街市	△ 2,523	茂原市	△ 3,327	君津市	△3,827

表1-5 千葉県の人口減少率上位5市町村の推移（平成17年～令和2年） 単位：%

	平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
1	長南町	△ 7.6	鋸南町	△ 8.5	鋸南町	△10.4	鋸南町	△ 12.8
2	白浜町	△ 7.3	長南町	△ 7.6	長南町	△ 9.6	長南町	△ 12.3
3	鋸南町	△ 7.1	栄町	△ 7.4	長柄町	△ 8.7	勝浦市	△ 12.1
4	九十九里町	△ 6.2	大多喜町	△ 7.3	九十九里町	△ 8.3	九十九里町	△ 11.3
5	千倉町	△ 5.9	銚子市	△ 6.4	銚子市	△ 8.3	大多喜町	△ 9.7

図1-4 令和2年国勢調査・市町村別人口増減率（対平成27年）



(3) 人口密度

人口密度の最も高い市町村は浦安市

千葉県は、1,218.5人/k㎡で、平成27年調査に比べて12.0人/k㎡増加しました。全国は338.2人/k㎡で、千葉県は全国で6番目に高くなっています。(図1-5)

人口密度の最も高い市町村は、浦安市(9,905.3人/k㎡)で、次いで市川市、習志野市、松戸市、船橋市の順となっています。

また、人口密度の最も低い市町村は、大多喜町(68.4人/k㎡)で、次いで長南町、長柄町、鋸南町、南房総市の順となっています。

(表1-6、表1-7)

(人/k㎡) 図1-5 都道府県別の人口密度(令和2年)

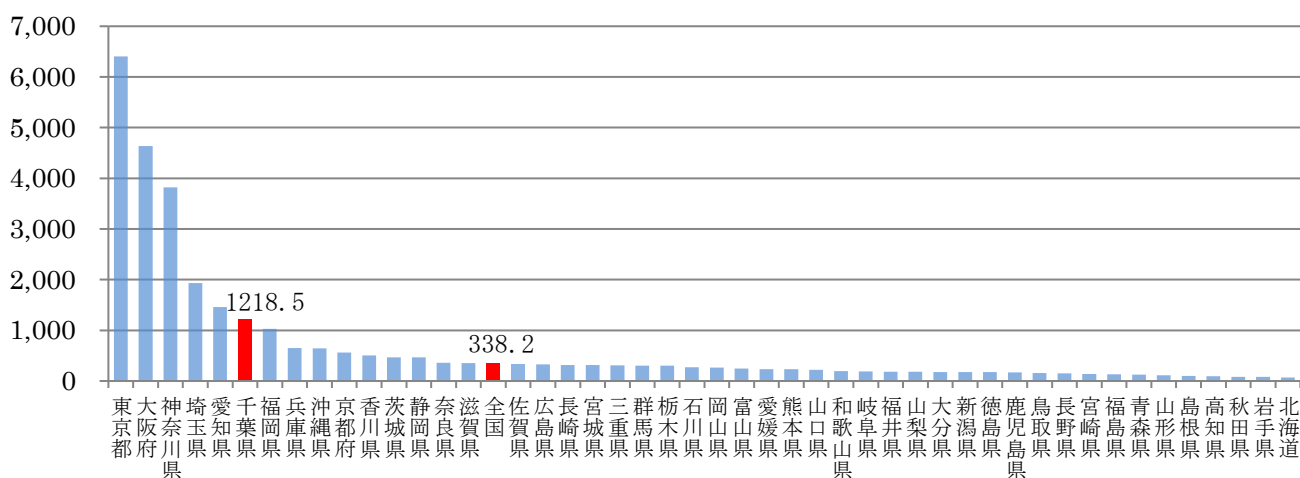


表1-6 人口密度の高い上位5市町村の推移(平成17年~令和2年) 単位:人/k㎡

順位	平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
	1	浦安市	8,976.3	浦安市	9,530.5	浦安市	9,481.2	浦安市
2	市川市	8,123.4	市川市	8,243.5	市川市	8,385.2	市川市	8,645.4
3	松戸市	7,705.5	松戸市	7,899.2	習志野市	8,007.1	習志野市	8,402.3
4	習志野市	7,564.8	習志野市	7,838.5	松戸市	7,876.8	松戸市	8,117.2
5	船橋市	6,650.0	船橋市	7,111.6	船橋市	7,275.1	船橋市	7,508.8

表1-7 人口密度の低い上位5市町村の推移(平成17年~令和2年) 単位:人/k㎡

順位	平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
	1	大多喜町	88.7	大多喜町	82.2	大多喜町	75.8	大多喜町
2	丸山町	123.3	長南町	138.8	長南町	125.3	長南町	109.9
3	三芳村	137.3	長柄町	170.2	長柄町	155.7	長柄町	142.7
4	富山町	142.6	芝山町	182.2	南房総市	169.6	鋸南町	154.7
5	長南町	150.3	南房総市	182.9	芝山町	171.9	南房総市	155.7

(4) 外国人

県内在住外国人は162,275人 -5年前より50.9%増加-

千葉県に在住する外国人は、162,275人となっています。平成27年調査に比べて54,722人、50.9%増加し、県人口の2.6%を占めています。(表1-8)

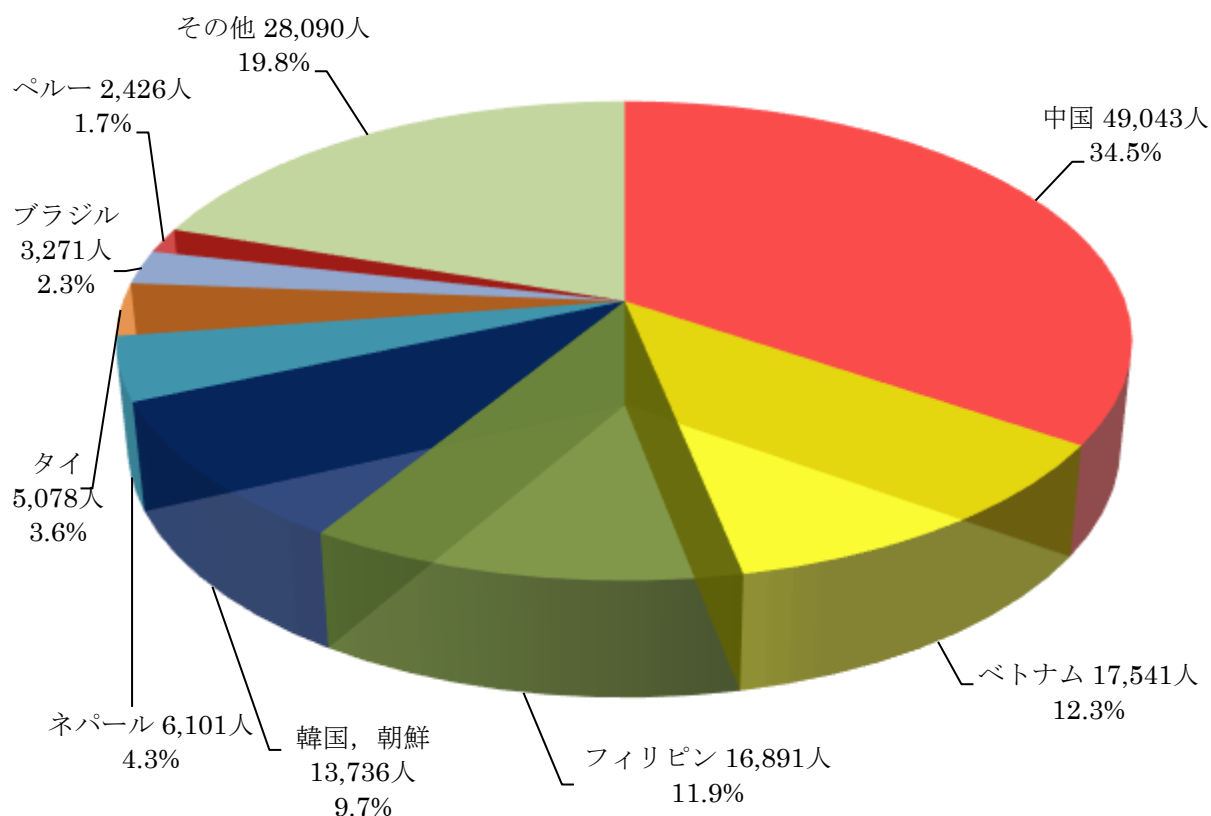
表1-8 県内在住外国人人数及び県人口比率の推移(平成17年~令和2年)

	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
県内在住外国人(人)	73,116	78,927	107,553	162,275
県人口比率(%)	1.2	1.3	1.7	2.6

(注) 平成17年と平成22年について、原数値を用いて算出しています。

県内在住外国人を国籍別にみると、「中国」が49,043人で最も多く、外国人在住者の34.5%を占めています。次いで「ベトナム」が17,541人、「フィリピン」が16,891人、「韓国、朝鮮」が13,736人の順となっています。(図1-6)

図1-6 国籍別外国人人口(令和2年)



(注) その他には、無国籍および国名「不詳」を含みます。

(注) 原数値を用いており、外国籍者の総数は142,177人として算出しています。

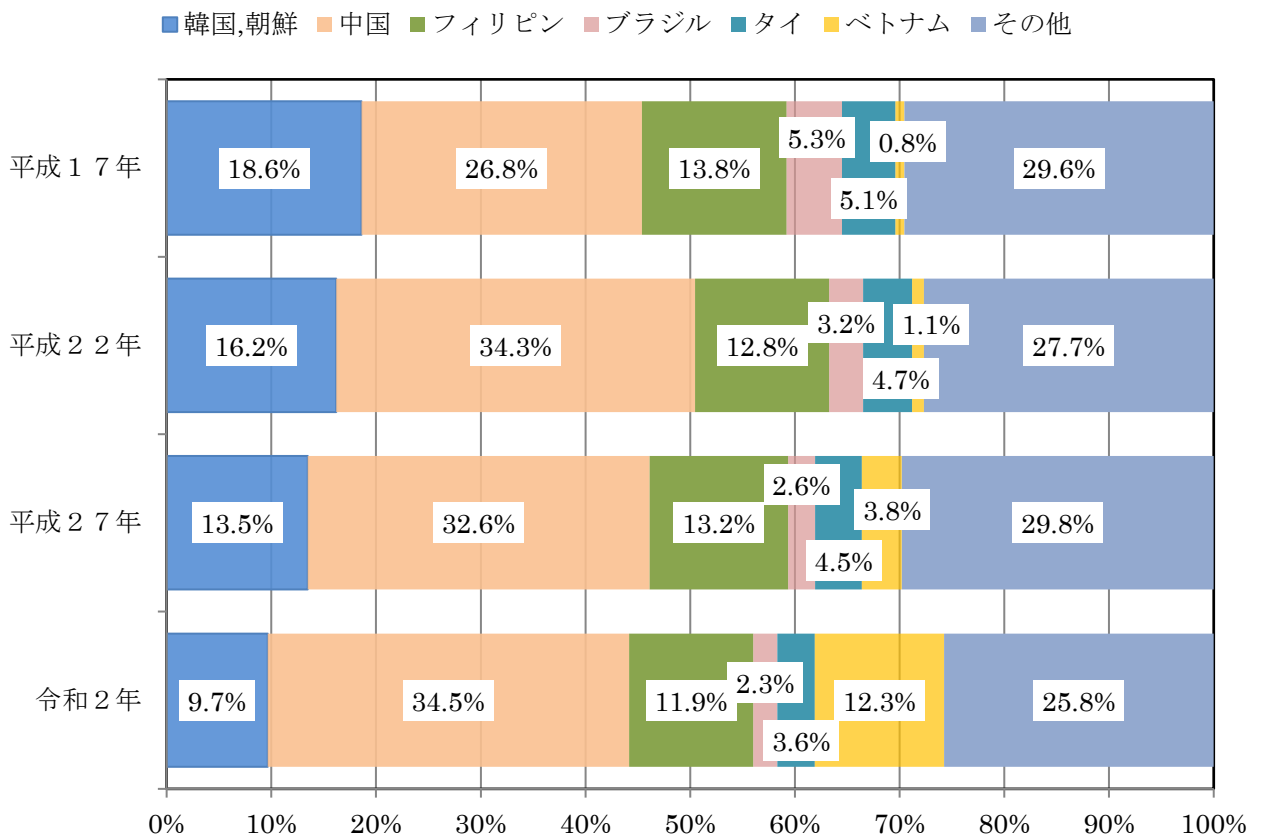
平成17年から令和2年までの千葉県在住外国人の国籍別割合の推移をみると、平成17年以降、国籍が「中国」の者の割合が他の国籍の者と比べて最も高くなっています。

令和2年には国籍が「ベトナム」の者の割合が12.3%となり、国籍が「フィリピン」の者の割合（11.9%）を上回りました。

また、平成17年当時、千葉県在住外国人人口の18.6%を占めていた国籍が「韓国、朝鮮」の者の割合は、令和2年調査では9.7%に低下しています。

(図1-7)

図1-7 千葉県在住外国人の国籍別割合の推移（平成17年～令和2年）



(注) その他には、無国籍および国名「不詳」を含みます。

(注) 原数値を用いており、外国籍者の総数について、平成27年を90,178人、令和2年を142,177人として算出しています。

2 年齢及び配偶関係

(1) 千葉県全体の年齢構成

老年人口は1,733,870人

千葉県の年齢構成を年齢3区分別人口で見ると、年少人口(15歳未満人口)は、736,623人で、平成27年調査に比べて30,069人、3.9%減少しています。

年少人口が総人口に占める割合は11.7%で、平成27年調査に比べて0.6ポイント低下しました。なお、全国と比較すると全国は11.9%で、千葉県は22番目の低さでした。(表2-1、図2-1、図2-2)

表2-1 年齢3区分別人口の推移

区 分	平成27年	令和2年		
	人口数(人)	人口数(人)	前回との比較	増減率
年少人口(15歳未満)	766,692	736,623	△ 30,069	△ 3.9%
生産年齢人口(15~64歳)	3,851,381	3,813,987	△ 37,394	△ 1.0%
老年人口(65歳以上)	1,604,593	1,733,870	129,277	8.1%

図2-1 年齢(3区分)別人口割合の推移(平成17年~令和2年)

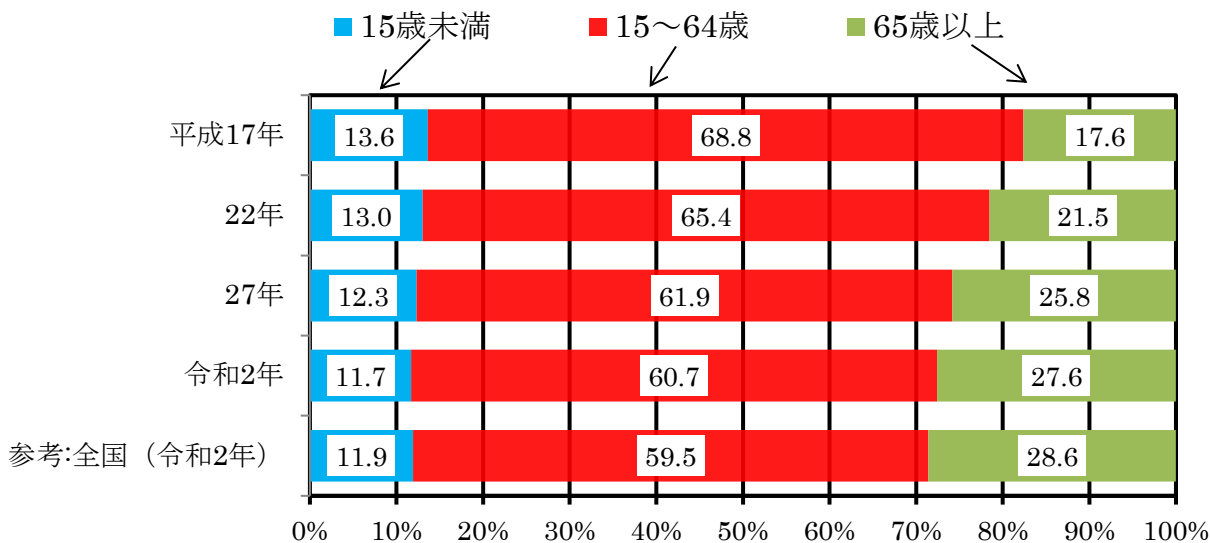
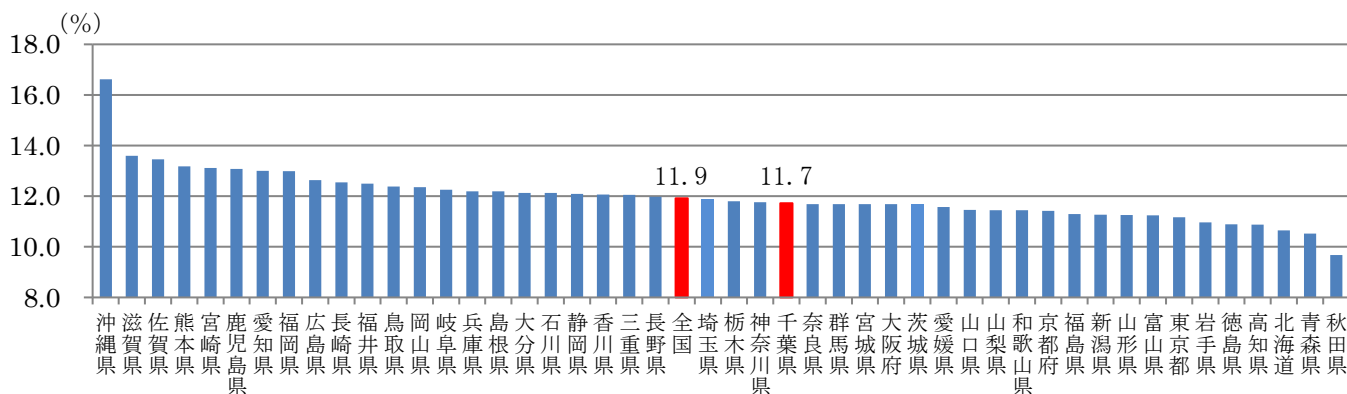


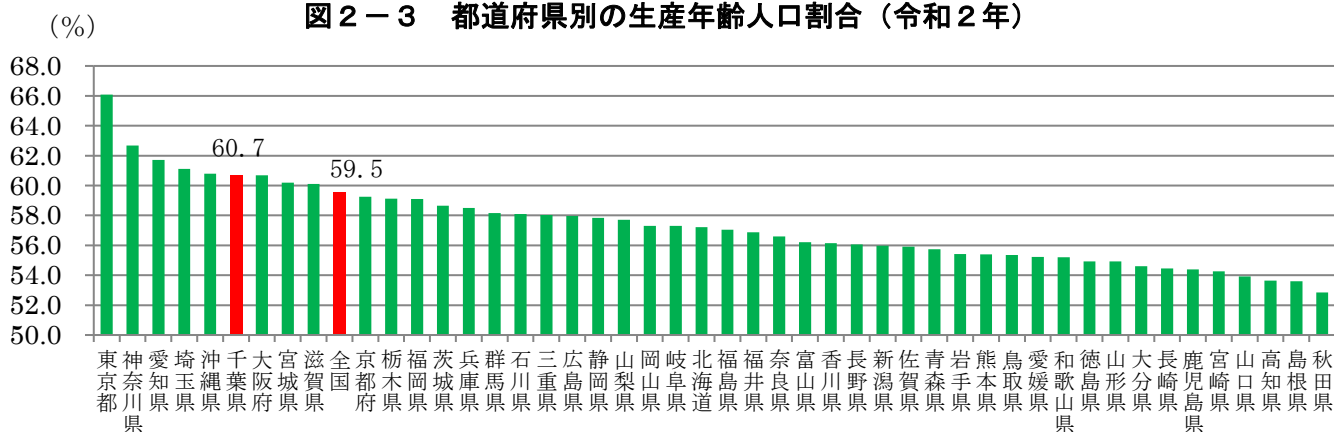
図2-2 都道府県別の年少人口割合(令和2年)



千葉県の生産年齢人口（15～64歳人口）は、3,813,987人で、平成27年調査に比べて37,394人、1.0%減少しています。

生産年齢人口の総人口に占める割合は60.7%で、平成27年調査に比べて1.2ポイント低下しています。なお、全国と比較すると、全国は59.5%で、千葉県は6番目の高さでした。（表2-1、図2-3）

図2-3 都道府県別の生産年齢人口割合（令和2年）

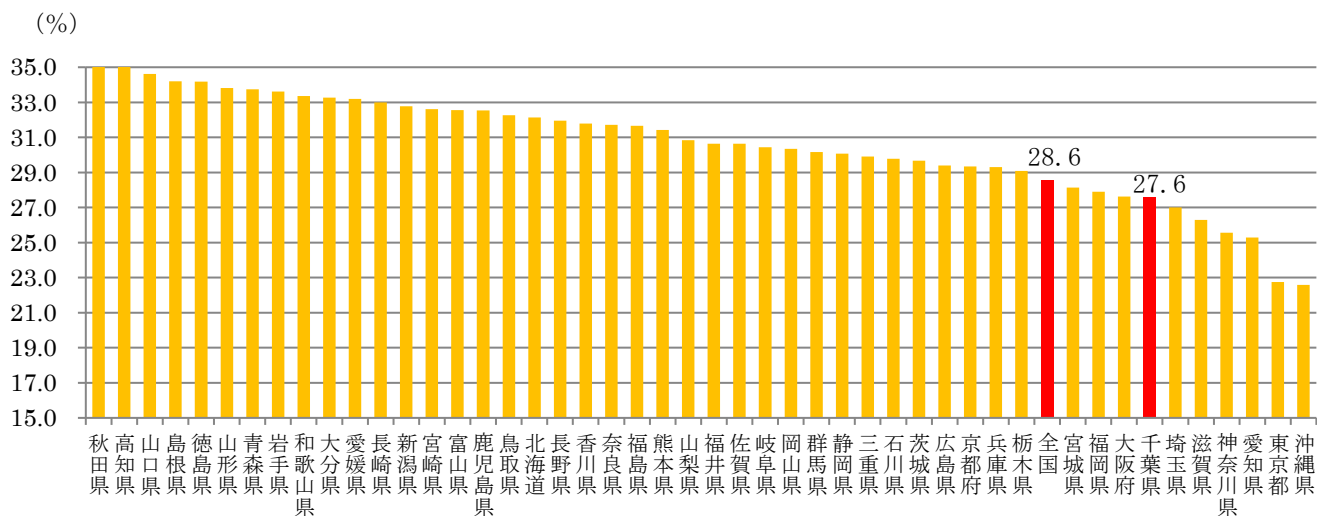


老年人口（65歳以上人口）は、1,733,870人で、平成27年調査に比べて129,277人、8.1%増加しています。

老年人口の総人口に占める割合（高齢化率）は27.6%で、平成27年調査に比べて1.8ポイント上昇しました。

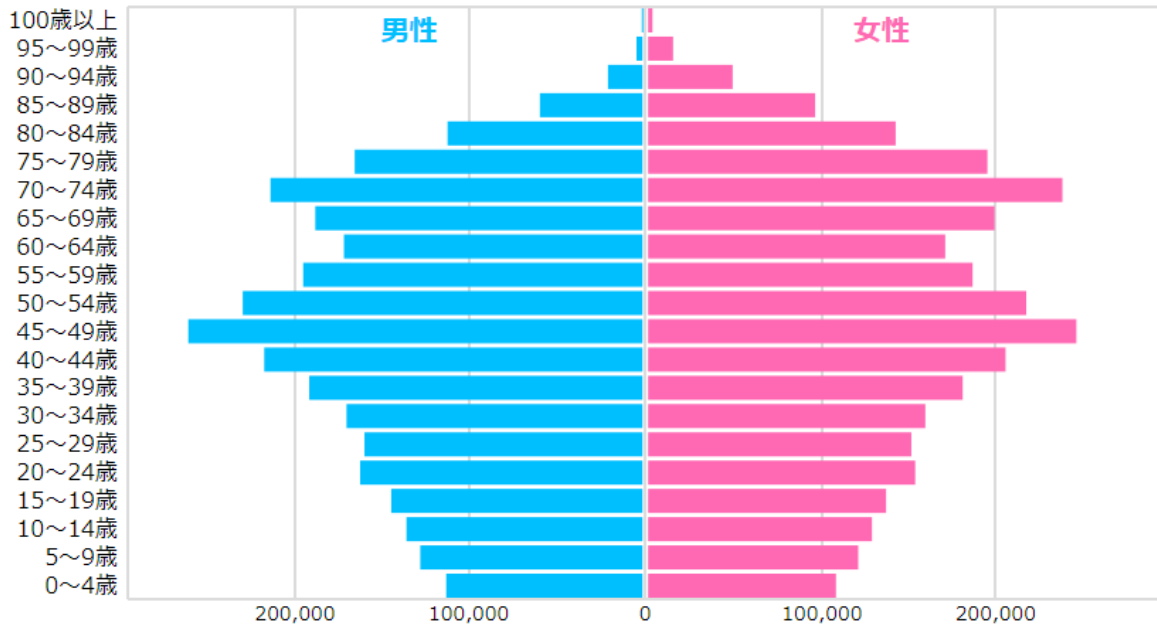
なお、全国と比較すると、全国は28.6%で、千葉県は7番目の低さでした。（表2-1、図2-4）

図2-4 都道府県別の高齢化率（令和2年）



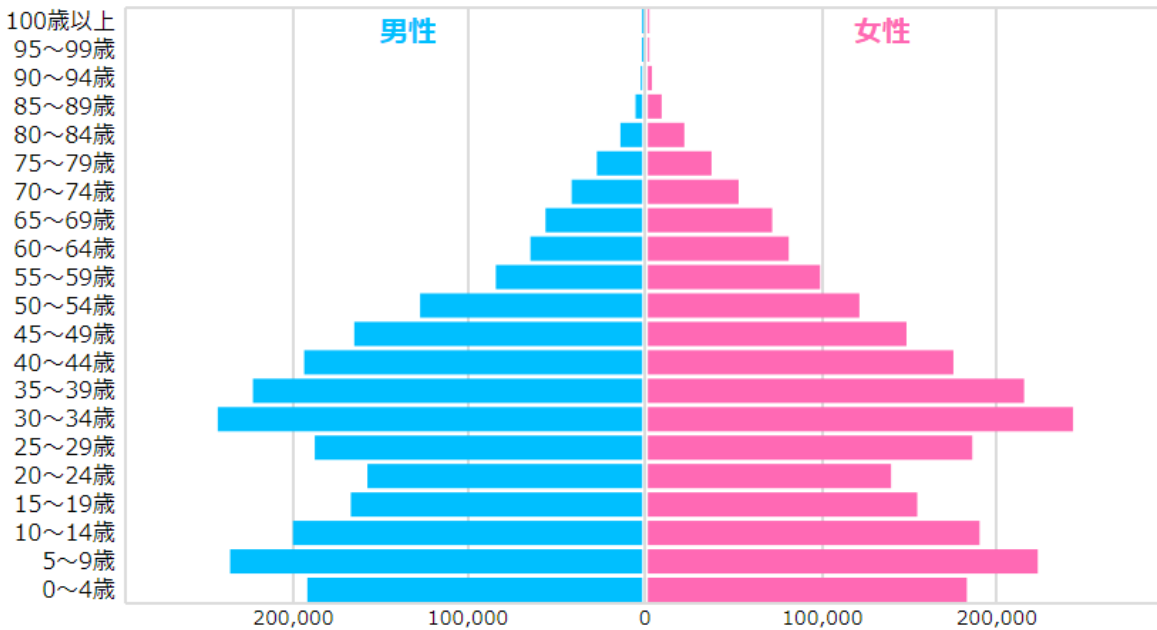
令和2年人口ピラミッドは、70～74歳、45～49歳を中心とした二つの膨らみをもつ「ひょうたん型」に近い形となっています。（図2-5）

図2-5 千葉県の5歳階級年齢別人口
令和2年（2020年）



（注）原数値を用いて算出しています。

昭和55年（1980年、40年前）



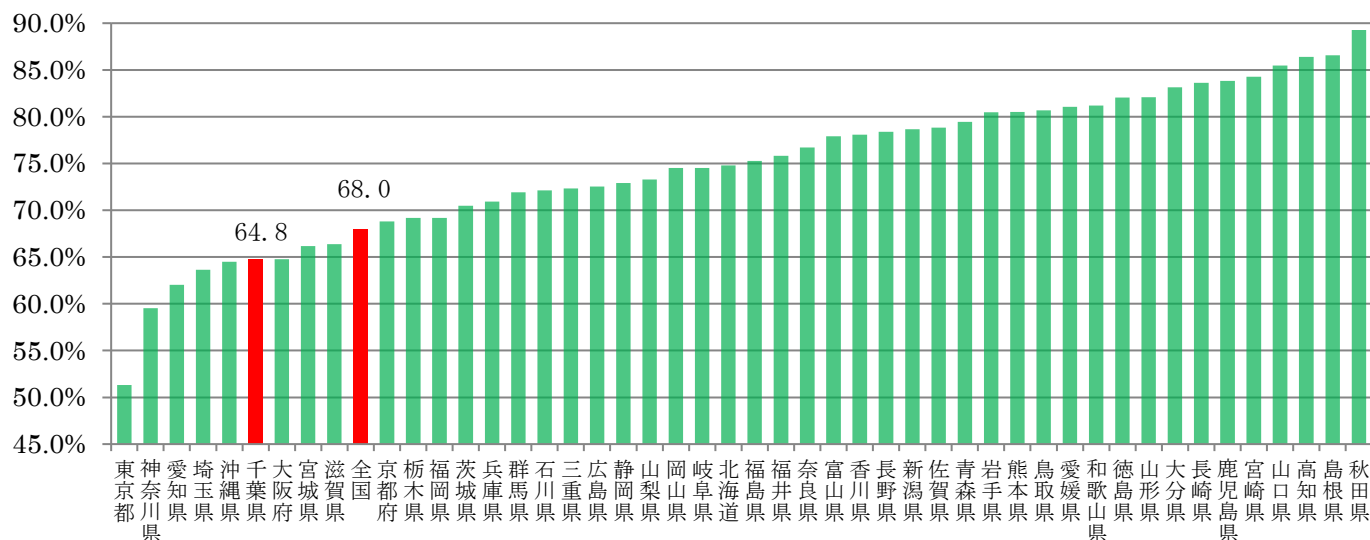
（注）原数値を用いて算出しています。

生産年齢人口の社会的負担の大きさをみるために、従属人口指数^{※1}を算出すると、千葉県の従属人口指数は、64.8%となります。

生産年齢人口1.5人で従属人口（年少人口+老年人口）1人を支える構図となっています。

他の都道府県と従属人口指数を比較すると、全国で6番目に低い値となっています。（図2-6）

図2-6 都道府県別の従属人口指数（令和2年）



※1：従属人口指数 = (年少人口+老年人口) ÷ 生産年齢人口 × 100
 経済における主要な働き手である生産年齢人口（15～64歳人口）100人に対して、従属人口（年少人口+老年人口）が何人いるかを示します。

千葉県の従属人口指数は、全国的には低いグループに入っていますが、昭和55年（1980年）からの従属人口指数の推移をみると、平成7年を境に上昇が続いています。

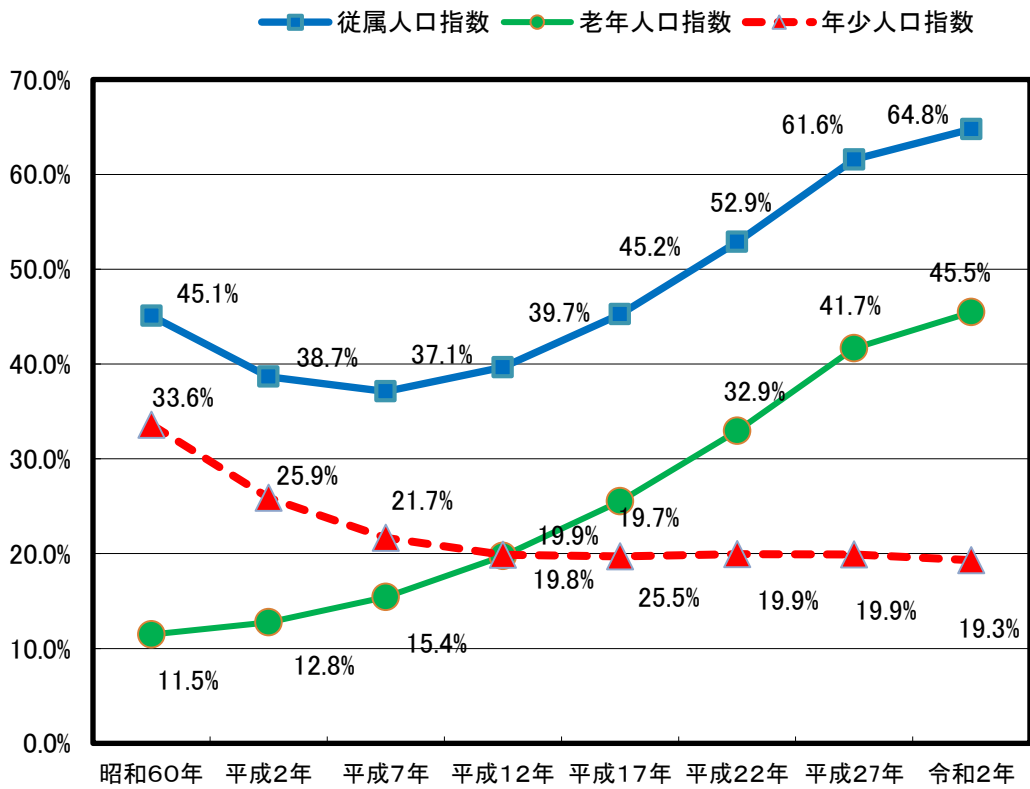
年少人口指数^{※2}が低下する一方で、高齢化を反映して、老年人口指数^{※3}が上昇する傾向となっています。

令和2年（2020年）には、平成27年（2015年）に比べて、従属人口指数は3.2ポイント上昇し、過去60年間で最大の値になりました。（図2-7）

※2：年少人口指数 = 年少人口 ÷ 生産年齢人口 × 100
 経済における主要な働き手である生産年齢人口（15～64歳人口）100人に対して、年少人口が何人いるかを示します。

※3：老年人口指数 = 老年人口 ÷ 生産年齢人口 × 100
 経済における主要な働き手である生産年齢人口（15～64歳人口）100人に対して、老年人口が何人いるかを示します。

図 2 - 7 千葉県歳の年齢構成指数の推移（昭和60年～令和2年）



(注) 平成22年以前について、原数値を用いて算出しています。

(2) 市町村別の年齢構成

老年人口の割合が最も高いのは、御宿町の52.2%

市町村別の年齢構成を年齢3区分別人口で見ると、年少人口（15歳未満人口）の総人口に占める割合が最も高い市町村は、印西市（16.4%）で、次いで、流山市、白井市、袖ヶ浦市、四街道市の順となっています。（表2-2）

生産年齢人口（15～64歳人口）の総人口に占める割合が最も高い市町村は、浦安市（69.7%）で、次いで、市川市、習志野市、成田市、船橋市の順となっています。（表2-3）

老年人口（65歳以上人口）の総人口に占める割合（高齢化率）が最も高い市町村は、御宿町（52.2%）で、次いで、鋸南町、南房総市、長南町、長柄町の順となっています。（表2-4）

（注）全市町村の年齢3区分別人口と割合については、「参考2 市町村別・年齢3区分別人口、平均年齢一覧」（29頁）に記載しています。

表2-2 年少人口割合が高い市町村

平成27年			令和2年		
順位	市町村	年少人口 比率(%)	順位	市町村	年少人口 比率(%)
1	白井市	15.6	1	印西市	16.4
2	印西市	14.9	2	流山市	15.7
3	浦安市	14.2	3	白井市	13.8
4	流山市	14.2	4	袖ヶ浦市	13.5
5	八千代市	14.1	5	四街道市	13.3
6	成田市	14.0	6	八千代市	12.9
7	袖ヶ浦市	13.6	7	成田市	12.7
8	四街道市	13.4	8	習志野市	12.6
9	習志野市	13.3	9	木更津市	12.6
10	船橋市	13.2	10	浦安市	12.6

表 2-3 生産年齢人口割合が高い市町村

平成27年			令和2年		
順位	市町村	生産年齢人口比率(%)	順位	市町村	生産年齢人口比率(%)
1	浦安市	70.0	1	浦安市	69.7
2	市川市	65.6	2	市川市	66.9
3	成田市	64.9	3	習志野市	64.1
4	印西市	64.5	4	成田市	63.5
5	習志野市	64.4	5	船橋市	63.1
6	船橋市	63.7	6	松戸市	62.5
7	富里市	63.5	7	八千代市	61.8
8	八街市	63.3	8	千葉市	61.8
9	東金市	63.2	9	柏市	61.0
10	柏市	62.9	10	富里市	60.9

表 2-4 高齢化率が高い市町村

平成27年			令和2年		
順位	市町村	老年人口比率(%)	順位	市町村	老年人口比率(%)
1	御宿町	47.5	1	御宿町	52.2
2	鋸南町	43.5	2	鋸南町	48.1
3	南房総市	43.1	3	南房総市	47.2
4	大多喜町	39.4	4	長南町	44.7
5	いすみ市	38.1	5	長柄町	44.1
6	勝浦市	37.8	6	大多喜町	43.8
7	長南町	37.6	7	勝浦市	43.1
8	長柄町	37.4	8	いすみ市	42.4
9	睦沢町	37.3	9	睦沢町	42.1
10	館山市	36.9	10	館山市	40.9

(3) 平均年齢

平均年齢は47.1歳 - 5年前より1.1歳高い -

千葉県の人々の平均年齢は、47.1歳で、平成27年調査に比べて1.1歳高くなっています。全国と比較すると、全国は47.6歳で、千葉県は9番目の低さでした。(図2-8)

男性の平均年齢は45.8歳、女性の平均年齢は48.4歳となり、平成27年調査に比べ、それぞれ1.0歳、1.3歳高くなっています。(表2-5)

表2-5 平均年齢の推移(平成17年~令和2年)

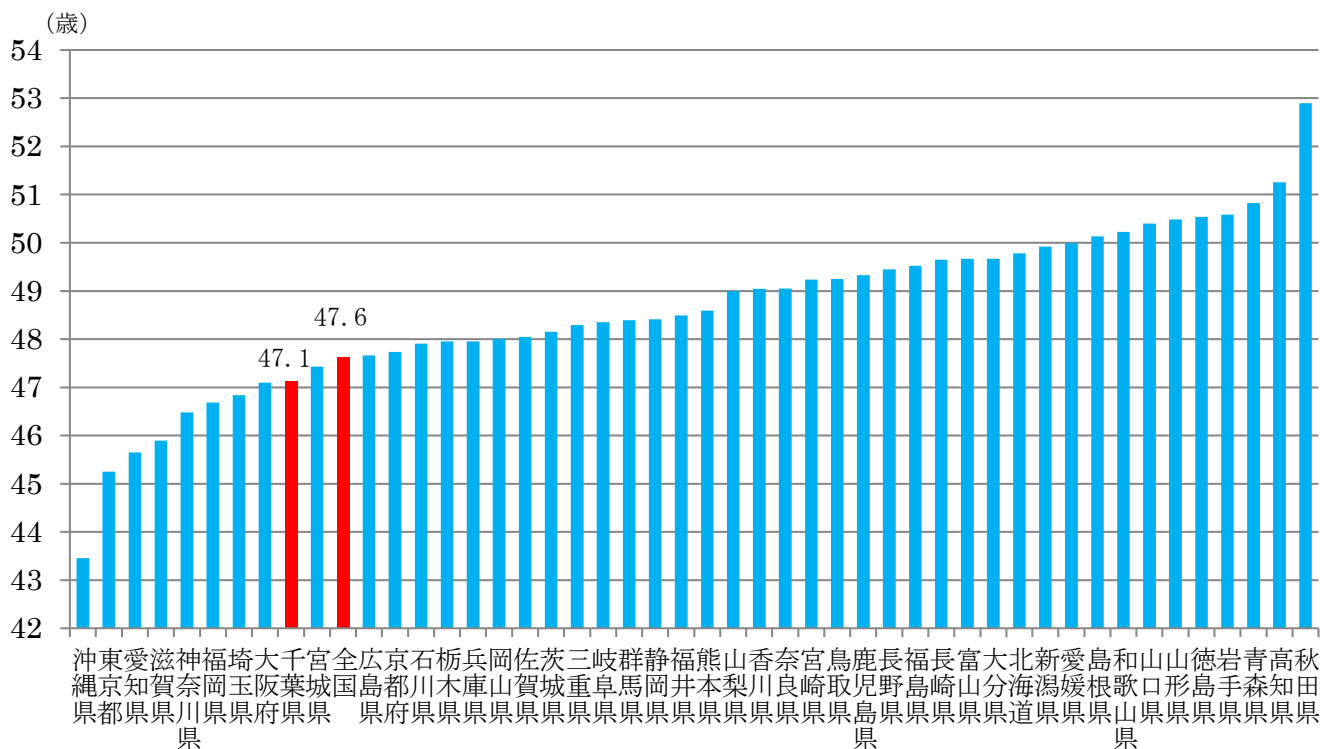
単位: 歳

区分	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
総数	42.4 (+2.1)	44.3 (+1.9)	46.0 (+1.7)	47.1 (+1.1)
男	41.4 (+2.1)	43.2 (+1.8)	44.8 (+1.6)	45.8 (+1.0)
女	43.5 (+2.2)	45.4 (+1.9)	47.1 (+1.7)	48.4 (+1.3)

(注) () 内は、前回調査との比較

(注) 平成17年と平成22年について、原数値を用いて算出しています。

図2-8 都道府県別の平均年齢(令和2年)



(4) 配偶関係

30～34歳で男性は約2人に1人、女性は約2.5人に1人が未婚

15歳以上の人口を配偶関係別にみると、男性は未婚者が978,872,872人(15歳以上人口の35.7%)で、有配偶者は1,558,946人(同56.9%)、死別者は86,708人(同3.2%)、離別者は115,712人(同4.2%)となっています。

女性は未婚者が700,022,022人(同24.9%)で、有配偶者は1,575,027人(同56.1%)、死別者が363,393人(同12.9%)、離別者が169,177人(同6.0%)となっています。(表2-6)

15歳以上の人口の未婚率を全国と比較すると、全国は男性が34.6%、女性が24.8%で、千葉県は男性が7番目、女性が8番目の高さでした。

(図2-9、図2-10)

表2-6 配偶関係の状況(令和2年)

区分	未婚		有配偶		死別		離別	
	人数	(割合)	人数	(割合)	人数	(割合)	人数	(割合)
15歳以上男	978,872	35.7%	1,558,946	56.9%	86,708	3.2%	115,712	4.2%
15歳以上女	700,022	24.9%	1,575,027	56.1%	363,393	12.9%	169,177	6.0%

図2-9 都道府県別の未婚率(男性)(令和2年)

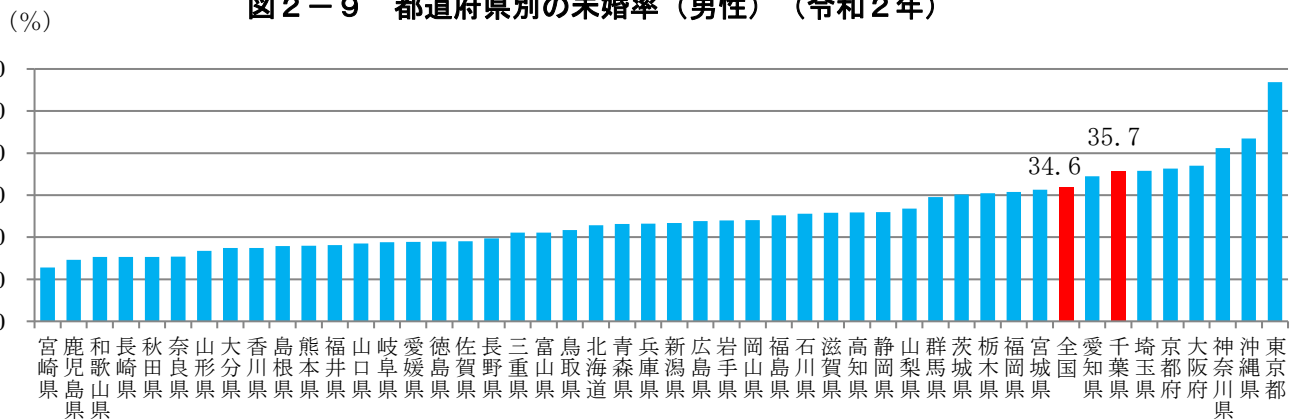
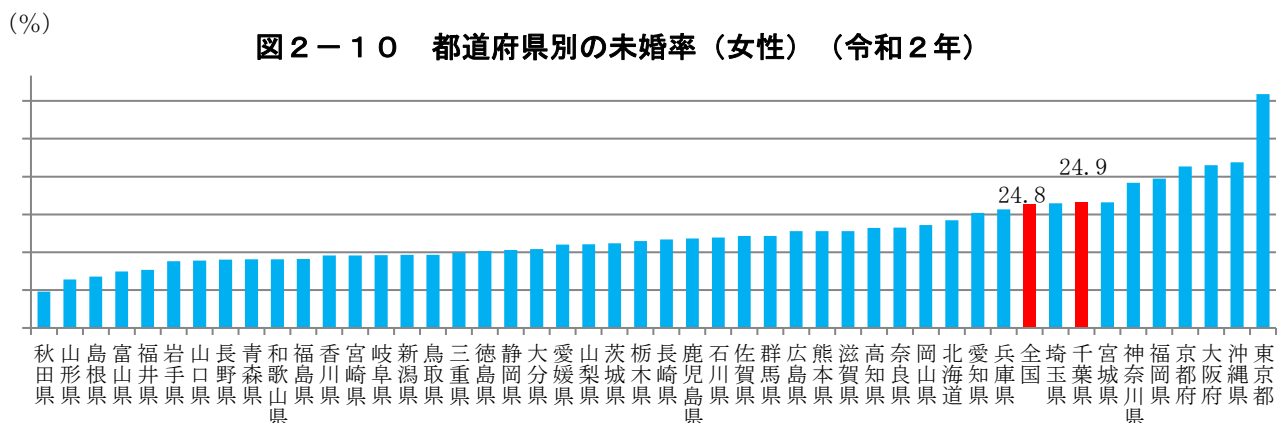


図2-10 都道府県別の未婚率(女性)(令和2年)

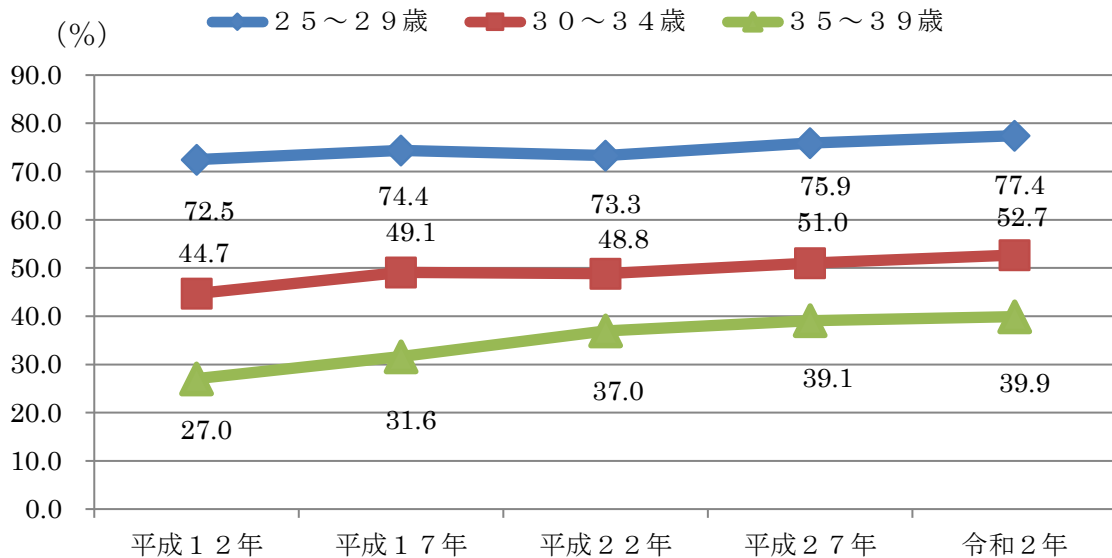


未婚率を5歳階級別にみると、25～29歳は平成27年調査と比較して男性は1.5ポイント上昇し、女性は2.6ポイント上昇しています。

30～34歳では平成27年調査と比較して男性は1.7ポイント上昇し、女性は1.3ポイント上昇しています。

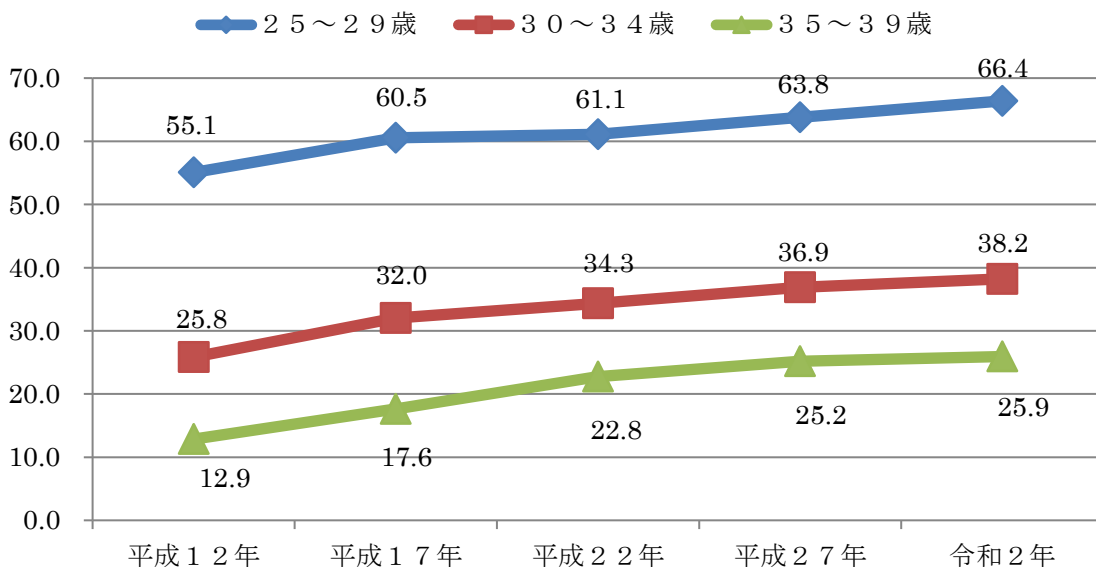
35～39歳では、平成27年調査と比較して、男性は0.8ポイント上昇し、女性は0.7ポイント上昇しています。（図2-11、図2-12）

図2-11 千葉県の年齢別未婚率の推移（男性）（平成12年～令和2年）



(注) 平成22年以前について、原数値を用いて算出しています。

図2-12 千葉県の年齢別未婚率の推移（女性）（平成12年～令和2年）



(注) 平成22年以前について、原数値を用いて算出しています。

3 世帯

(1) 世帯数

世帯数は2,773,840世帯 -5年前より6.3%増加-

千葉県の世界帯数は、2,773,840世帯で、平成27年調査に比べて164,708世帯、6.3%増加しています。平成12年から人口の増加数より世帯の増加数が大きくなっています。

1世帯当たり人員は減少傾向が続いており、令和2年も平成27年調査に比べて0.11人減少し、1世帯当たり人員は、2.27人（前回2.38人）になりました。

一般世帯^{※1}は、2,767,661世帯で、平成27年調査に比べて162,822世帯、6.3%増加しています。

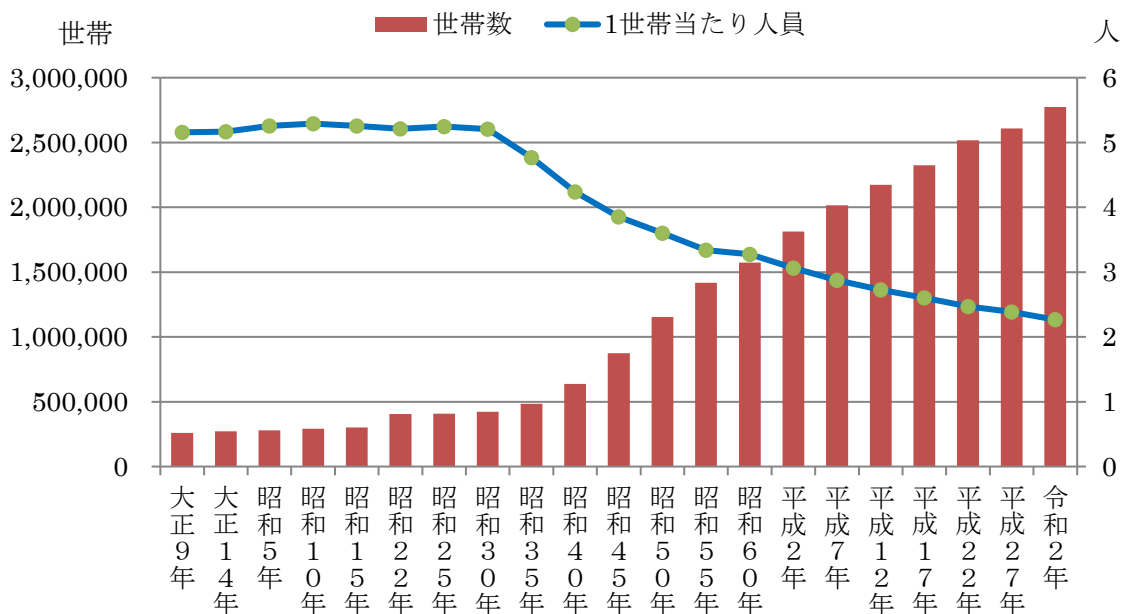
一般世帯の1世帯当たり人員は、平成27年調査に比べて0.12人減少しており、2.23人（前回2.35人）になりました。（表3-1、図3-1）

※1：一般世帯とは、全世界帯から学生寮・病院・社会施設などの施設等の世帯を除いたものです。

表3-1 世帯の種類、一般世帯1世帯当たり人員の状況

区 分	平成27年	令和2年		
	世帯数	世帯数	前回との比較	増減率
世帯総数	2,609,132	2,773,840	164,708	6.3%
(1世帯当たり人員)	2.38	2.27	△ 0.11	
一般世帯	2,604,839	2,767,661	162,822	6.3%
(1世帯当たり人員)	2.35	2.23	△ 0.12	
施設等の世帯	4,293	6,179	1,886	43.9%

図3-1 世帯数及び1世帯当たり人員の推移（大正9年～令和2年）



（注）昭和22年は臨時国勢調査によります。

(2) 家族類型別世帯

一人暮らし世帯は一般世帯の36.3% -5年前より19.0%増加-

一般世帯を家族類型別にみると、一人暮らし世帯（単独世帯）は1,003,440世帯（一般世帯^{※1}の36.3%）で、平成27年調査に比べて160,369世帯、19.0%増加しています。

核家族世帯は1,572,544世帯（同56.9%）で、平成27年調査に比べて36,259世帯、2.4%増加しています。

このうち、「夫婦のみの世帯」は、572,435世帯（同20.7%）で平成27年調査に比べて4.5%増加しています。

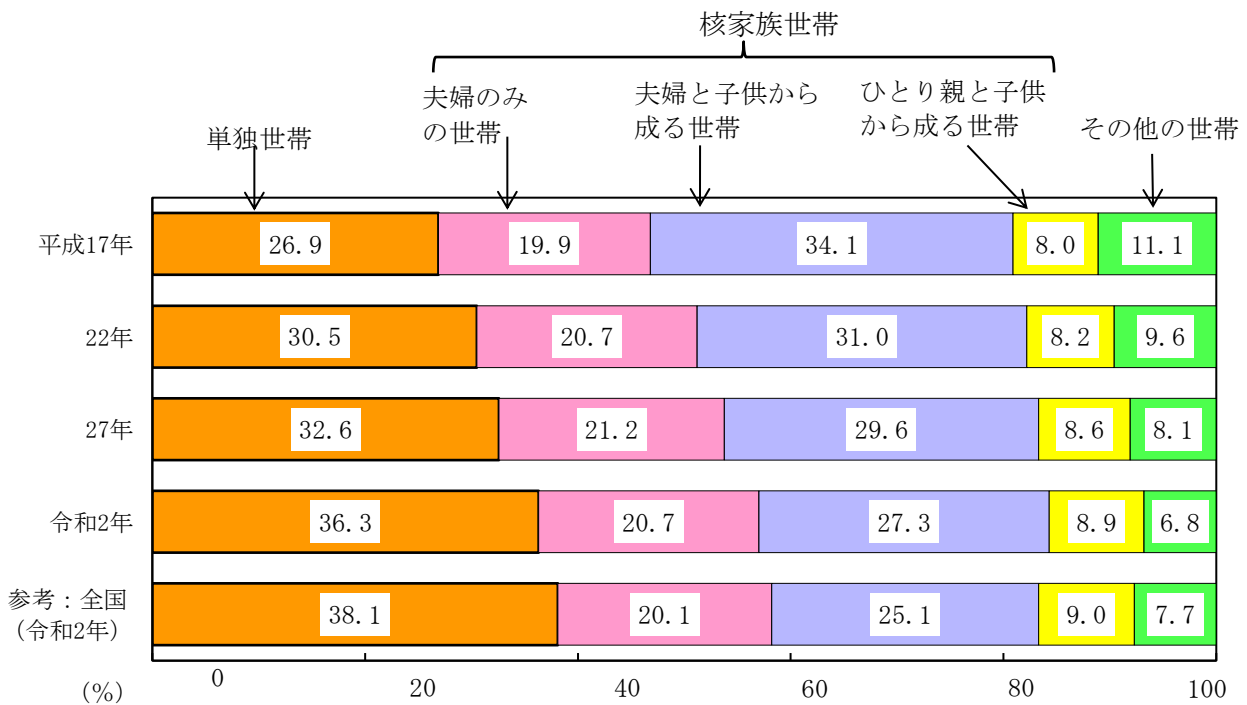
また、「夫婦と子供から成る世帯」は755,321世帯（同27.3%）で平成27年調査に比べて1.3%減少しています。（表3-2、図3-2）

※1：世帯の家族類型「不詳」を除く。

表3-2 一般世帯の家族類型別世帯数の状況

区 分	平成27年	令和2年		
	世帯数	世帯数	前回との比較	増減率
単独世帯	843,071	1,003,440	160,369	19.0%
核家族世帯	1,536,285	1,572,544	36,259	2.4%
夫婦のみの世帯	548,009	572,435	24,426	4.5%
夫婦と子供から成る世帯	765,446	755,321	△ 10,125	△ 1.3%
ひとり親と子供から成る世帯	222,830	244,788	21,958	9.9%
その他の世帯	210,341	186,572	△ 23,769	△ 11.3%

図3-2 一般世帯の家族類型別割合の推移（平成17年～令和2年）



(3) 高齢世帯員のいる世帯

一人暮らし高齢者は299,889世帯 -5年前より16.1%増加-

65歳以上の世帯員のいる世帯は1,090,448世帯で、平成27年調査に比べて62,445世帯、6.1%増加しています。

一般世帯^{※1}に占める65歳以上の世帯員のいる世帯の割合を全国と比較すると、全国は40.7%、千葉県は39.4%で、1.3ポイント低くなっています。

このうち一人暮らし高齢者(65歳以上の単身世帯)は、299,889世帯で、平成27年調査に比べて41,636世帯、16.1%増加しています。

また、65歳以上夫婦のみの世帯は、301,392世帯で、平成27年調査に比べて34,575世帯、13.0%増加しています。

(表3-3、表3-4、図3-3)

※1：世帯員が全員年齢「不詳」の世帯を除く

表3-3 高齢者世帯員の有無による世帯状況

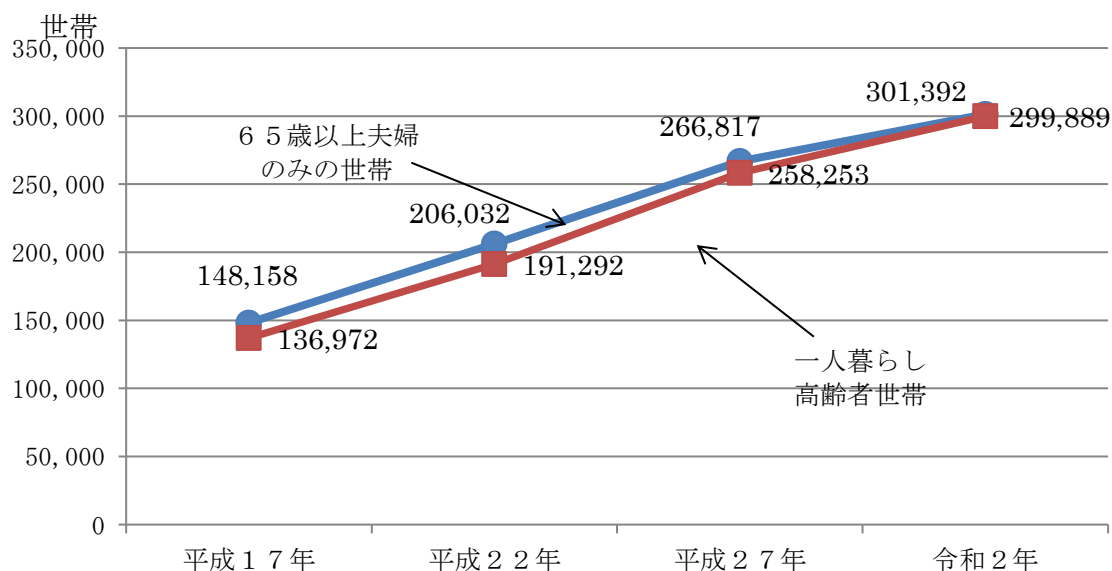
区 分	平成27年	令和2年		
	世帯数	世帯数	前回との比較	増減率
65歳以上世帯員がいる世帯	1,028,003	1,090,448	62,445	6.1%
うち65歳以上世帯員のみの世帯	542,547	622,969	80,422	14.8%
うち1人世帯(単身世帯)	258,253	299,889	41,636	16.1%
うち夫婦のみの世帯	266,817	301,392	34,575	13.0%

表3-4 高齢世帯員のいる世帯割合の全国との比較

区 分	一般世帯数 ^{※2}	うち65歳以上世帯員がいる世帯	割合
全 国	55,704,949 世帯	22,655,031 世帯	40.7%
千葉県	2,767,661 世帯	1,090,448 世帯	39.4%

※2：世帯員が全員年齢「不詳」の世帯除く

図3-3 高齢者世帯の推移(平成17年~令和2年)



4 住居

千葉県を持ち家に住む世帯の割合は64.7%

住宅の所有の関係別に一般世帯（2,726,485世帯）をみると、持ち家に住む世帯は1,764,179世帯で、平成27年調査に比べて4.6%増加しています。

住宅に住む一般世帯に占める持ち家に住む世帯の割合は、64.7%となっています。全国（61.4%）に比べて3.3ポイント高かったものの、全都道府県の中では34番目で、持ち家に住む世帯の割合が最も高い秋田県（77.6%）とは12.9ポイントの差がありました。

民営の借家に住む世帯は、736,532世帯で、10.9%増加しています。給与住宅^{※1}に住む世帯は80,653世帯で22.6%増加しています。

（表4-1、図4-1）

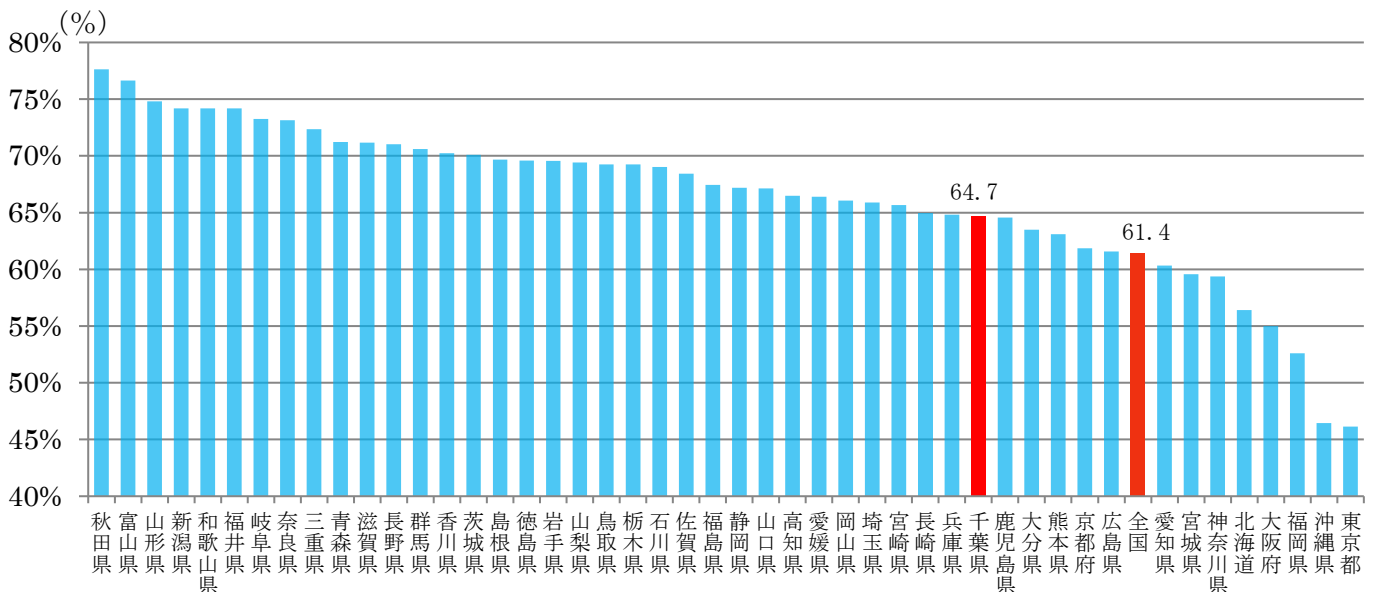
※1：勤務先の会社・官公庁や雇主などが所有又は借りている住宅。（会社や雇主が借り上げている一般の住宅等に、従業員が住んでいる場合も該当します。この場合、家賃の支払いの有無は問いません。）

表4-1 住宅の所有の関係別 住宅に住む一般世帯の状況

区 分	平成27年	令和2年			
	世帯数	世帯数	(構成比)	前回との比較	増減率
総 数 ^{※2}	2,554,773	2,726,485	100.0%	171,712	6.7%
持 家	1,686,035	1,764,179	64.7%	78,144	4.6%
公営・都市再生機構・公社の借家	117,202	110,135	4.0%	△ 7,067	△ 6.0%
民営の借家	664,123	736,532	27.0%	72,409	10.9%
給与住宅	65,773	80,653	3.0%	14,880	22.6%
間 借 り	21,640	34,986	1.3%	13,346	61.7%

※2：住宅の種類「不詳」を除く

図4-1 都道府県別一般世帯に占める持ち家に住む世帯の割合（令和2年）



住宅の建て方別でみると、一戸建ては1,437,334世帯（住宅に住む一般世帯の52.7%）で、平成27年調査に比べて3.6%増加しています。

共同住宅は1,253,910世帯（同46.0%）で、11.1%増加しています。（表4-2）

（注）住宅の所有の関係別の一般世帯数は、住宅以外（寄宿舍・寮や病院・学校・旅館・会社・工場・事務所など）に居住している世帯を除きます。

表4-2 住宅の建て方別 住宅に住む一般世帯の状況

区 分	平成27年	令和2年			
	世帯数	世帯数	(構成比)	前回との比較	増減率
総 数 ^{※1}	2,554,773	2,726,485	100.0%	171,712	6.7%
一戸建て	1,387,070	1,437,334	52.7%	50,264	3.6%
長屋建て	36,484	33,041	1.2%	△ 3,443	△ 9.4%
共同住宅	1,128,592	1,253,910	46.0%	125,318	11.1%
そ の 他	2,627	2,200	0.1%	△ 427	△ 16.3%

※1：住宅の建て方別（延べ床面積）不詳を除く

参考1 市町村別・男女別人口、世帯数、人口密度等一覧

区 分	令和2年人口（人）			平成27年 人口（人）	人口増減数 （人）	人口増減率 （%）	令和2年 世帯数	人口密度 （人/km ² ）
	総 数	男	女					
県 計	6,284,480	3,117,987	3,166,493	6,222,666	61,814	1.0	2,773,840	1,218.5
千葉市	974,951	481,246	493,705	971,882	3,069	0.3	447,982	3,587.3
銚子市	58,431	28,248	30,183	64,415	△ 5,984	△ 9.3	25,544	694.0
市川市	496,676	251,351	245,325	481,732	14,944	3.1	242,970	8,645.4
船橋市	642,907	318,860	324,047	622,890	20,017	3.2	289,916	7,508.8
館山市	45,153	21,846	23,307	47,464	△ 2,311	△ 4.9	20,272	410.3
木更津市	136,166	68,450	67,716	134,141	2,025	1.5	58,387	980.0
松戸市	498,232	247,210	251,022	483,480	14,752	3.1	231,195	8,117.2
野田市	152,638	76,195	76,443	153,583	△ 945	△ 0.6	63,581	1,474.1
茂原市	86,782	42,643	44,139	89,688	△ 2,906	△ 3.2	37,120	868.5
成田市	132,906	66,231	66,675	131,190	1,716	1.3	60,231	621.5
佐倉市	168,743	82,421	86,322	172,739	△ 3,996	△ 2.3	70,279	1,627.4
東金市	58,219	29,251	28,968	60,652	△ 2,433	△ 4.0	25,403	653.3
旭市	63,745	31,379	32,366	66,586	△ 2,841	△ 4.3	24,299	488.7
習志野市	176,197	87,882	88,315	167,909	8,288	4.9	79,423	8,402.3
柏市	426,468	210,824	215,644	413,954	12,514	3.0	188,022	3,716.8
勝浦市	16,927	8,704	8,223	19,248	△ 2,321	△ 12.1	8,192	180.2
市原市	269,524	138,438	131,086	274,656	△ 5,132	△ 1.9	117,997	732.1
流山市	199,849	98,431	101,418	174,373	25,476	14.6	83,115	5,658.2
八千代市	199,498	97,920	101,578	193,152	6,346	3.3	85,158	3,882.0
我孫子市	130,510	63,546	66,964	131,606	△ 1,096	△ 0.8	56,311	3,024.6
鴨川市	32,116	15,224	16,892	33,932	△ 1,816	△ 5.4	14,578	168.0
鎌ヶ谷市	109,932	53,592	56,340	108,917	1,015	0.9	47,146	5,215.0
君津市	82,206	41,928	40,278	86,033	△ 3,827	△ 4.4	35,266	257.9
富津市	42,465	21,529	20,936	45,601	△ 3,136	△ 6.9	17,830	206.6
浦安市	171,362	83,506	87,856	164,024	7,338	4.5	80,321	9,905.3
四街道市	93,576	46,347	47,229	89,245	4,331	4.9	38,456	2,710.8
袖ヶ浦市	63,883	32,214	31,669	60,952	2,931	4.8	25,430	672.9
八街市	67,455	34,113	33,342	70,734	△ 3,279	△ 4.6	27,942	900.1
印西市	102,609	50,574	52,035	92,670	9,939	10.7	38,349	828.9
白井市	62,441	30,916	31,525	61,674	767	1.2	24,141	1,759.9
富里市	49,735	25,303	24,432	49,636	99	0.2	21,885	923.1
南房総市	35,831	17,011	18,820	39,033	△ 3,202	△ 8.2	14,720	155.7
匝瑳市	35,040	17,251	17,789	37,261	△ 2,221	△ 6.0	12,883	345.2
香取市	72,356	35,626	36,730	77,499	△ 5,143	△ 6.6	27,572	275.8
山武市	48,444	24,200	24,244	52,222	△ 3,778	△ 7.2	19,403	330.1
いすみ市	35,544	17,362	18,182	38,594	△ 3,050	△ 7.9	14,484	225.7
大網白里市	48,129	23,549	24,580	49,184	△ 1,055	△ 2.1	19,558	828.7
酒々井町	20,745	10,155	10,590	20,955	△ 210	△ 1.0	9,375	1,091.3
栄町	20,127	9,869	10,258	21,228	△ 1,101	△ 5.2	8,276	619.1
神崎町	5,816	2,938	2,878	6,133	△ 317	△ 5.2	2,289	292.3
多古町	13,735	6,941	6,794	14,724	△ 989	△ 6.7	5,079	188.7
東庄町	13,228	6,575	6,653	14,152	△ 924	△ 6.5	4,611	286.0
九十九里町	14,639	7,203	7,436	16,510	△ 1,871	△ 11.3	6,181	598.5
芝山町	7,033	3,474	3,559	7,431	△ 398	△ 5.4	2,513	162.7
横芝光町	22,075	10,767	11,308	23,762	△ 1,687	△ 7.1	8,274	329.4
一宮町	11,897	5,824	6,073	11,767	130	1.1	4,984	517.5
睦沢町	6,760	3,259	3,501	7,222	△ 462	△ 6.4	2,467	189.9
長生村	13,803	6,801	7,002	14,359	△ 556	△ 3.9	5,613	488.6
白子町	10,305	5,115	5,190	11,149	△ 844	△ 7.6	4,137	374.7
長柄町	6,721	3,295	3,426	7,337	△ 616	△ 8.4	2,517	142.7
長南町	7,198	3,527	3,671	8,206	△ 1,008	△ 12.3	2,636	109.9
大多喜町	8,885	4,307	4,578	9,843	△ 958	△ 9.7	3,401	68.4
御宿町	6,874	3,260	3,614	7,315	△ 441	△ 6.0	3,092	276.6
鋸南町	6,993	3,356	3,637	8,022	△ 1,029	△ 12.8	3,034	154.7

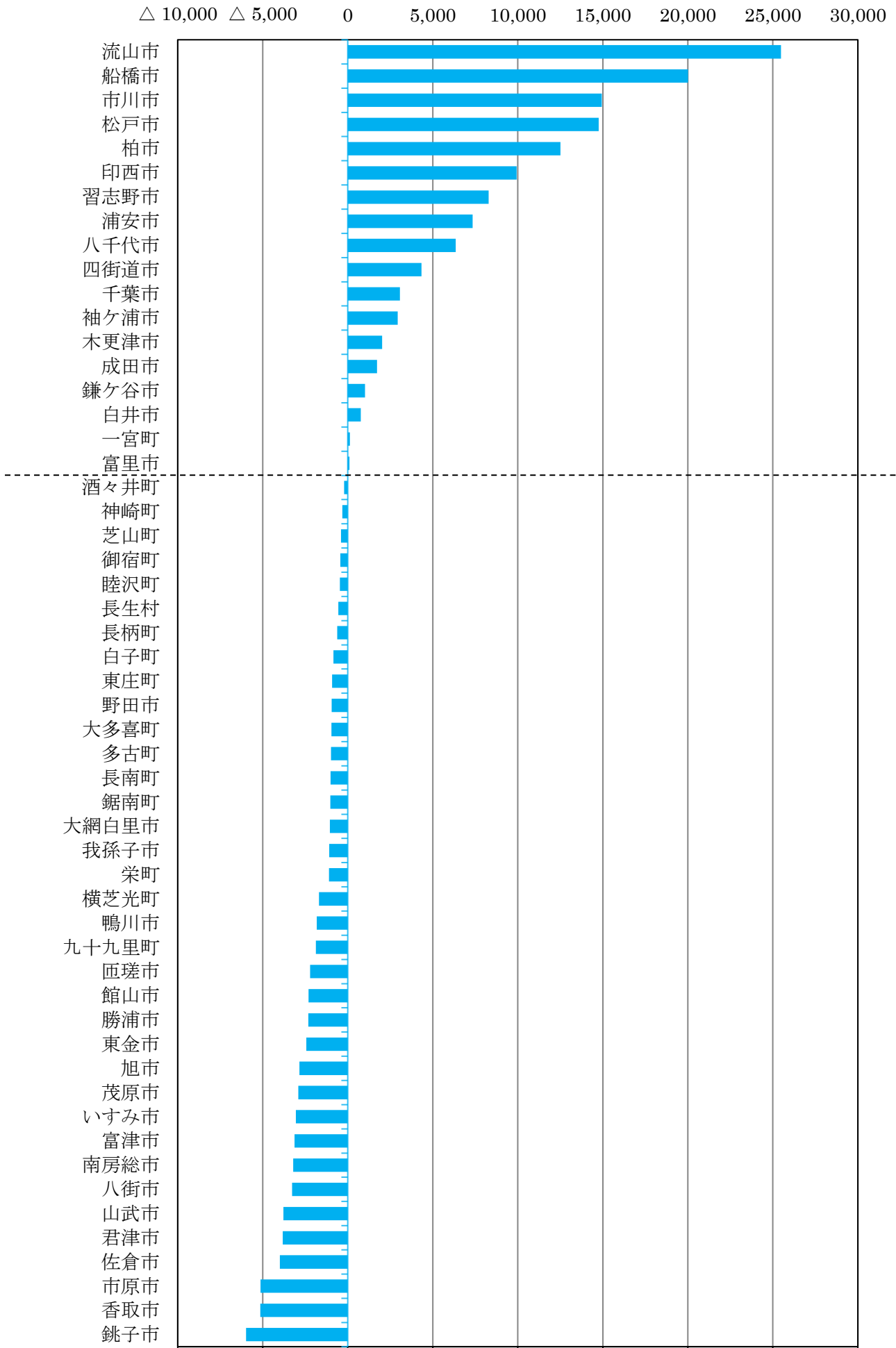
参考2 市町村別・年齢3区分別人口、平均年齢一覧

区 分	年齢3区分別人口（人）			年齢3区分別割合（％）			平均年齢 （歳）
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	
千葉県	736,623	3,813,987	1,733,870	11.7	60.7	27.6	47.1
千葉市	111,605	602,063	261,283	11.4	61.8	26.8	47.0
銚子市	4,475	31,811	22,145	7.7	54.4	37.9	53.6
市川市	57,435	332,464	106,777	11.6	66.9	21.5	44.4
船橋市	80,768	405,974	156,165	12.6	63.1	24.3	45.4
館山市	4,258	22,406	18,489	9.4	49.6	40.9	54.0
木更津市	17,175	81,063	37,928	12.6	59.5	27.9	46.8
松戸市	56,967	311,509	129,756	11.4	62.5	26.0	46.6
野田市	17,442	87,728	47,468	11.4	57.5	31.1	48.5
茂原市	8,677	48,984	29,121	10.0	56.4	33.6	50.6
成田市	16,818	84,407	31,681	12.7	63.5	23.8	44.6
佐倉市	18,605	94,870	55,268	11.0	56.2	32.8	49.6
東金市	6,054	34,847	17,318	10.4	59.9	29.7	48.3
旭市	7,183	36,594	19,968	11.3	57.4	31.3	49.2
習志野市	22,271	112,945	40,981	12.6	64.1	23.3	44.8
柏市	53,334	260,161	112,973	12.5	61.0	26.5	46.2
勝浦市	1,145	8,480	7,302	6.8	50.1	43.1	54.7
市原市	30,125	159,348	80,051	11.2	59.1	29.7	48.2
流山市	31,444	121,103	47,302	15.7	60.6	23.7	43.9
八千代市	25,636	123,236	50,626	12.9	61.8	25.4	45.9
我孫子市	14,303	75,668	40,539	11.0	58.0	31.1	49.1
鴨川市	2,994	16,644	12,478	9.3	51.8	38.9	52.5
鎌ヶ谷市	12,560	64,999	32,373	11.4	59.1	29.4	48.0
君津市	8,474	47,014	26,718	10.3	57.2	32.5	49.7
富津市	3,670	22,422	16,373	8.6	52.8	38.6	53.2
浦安市	21,567	119,476	30,319	12.6	69.7	17.7	42.1
四街道市	12,477	53,653	27,446	13.3	57.3	29.3	47.2
袖ヶ浦市	8,624	37,990	17,269	13.5	59.5	27.0	46.1
八街市	6,295	40,045	21,115	9.3	59.4	31.3	49.8
印西市	16,797	62,025	23,787	16.4	60.4	23.2	44.0
白井市	8,639	36,513	17,289	13.8	58.5	27.7	46.7
富里市	5,386	30,282	14,067	10.8	60.9	28.3	47.3
南房総市	3,003	15,902	16,926	8.4	44.4	47.2	57.5
匝瑳市	3,471	18,985	12,584	9.9	54.2	35.9	52.1
香取市	6,650	38,815	26,891	9.2	53.6	37.2	52.7
山武市	4,325	26,713	17,406	8.9	55.1	35.9	52.3
いすみ市	3,162	17,317	15,065	8.9	48.7	42.4	55.2
大網白里市	5,098	27,119	15,912	10.6	56.3	33.1	50.3
酒々井町	2,015	11,858	6,872	9.7	57.2	33.1	48.9
栄町	1,645	10,640	7,842	8.2	52.9	39.0	52.9
神崎町	506	3,270	2,040	8.7	56.2	35.1	52.3
多古町	1,251	7,357	5,127	9.1	53.6	37.3	52.8
東庄町	1,260	6,773	5,195	9.5	51.2	39.3	53.1
九十九里町	1,114	7,559	5,966	7.6	51.6	40.8	54.6
芝山町	605	3,787	2,641	8.6	53.8	37.6	53.3
横芝光町	2,224	11,551	8,300	10.1	52.3	37.6	52.5
一宮町	1,445	6,498	3,954	12.1	54.6	33.2	49.9
睦沢町	664	3,253	2,843	9.8	48.1	42.1	54.3
長生村	1,275	7,787	4,741	9.2	56.4	34.3	50.8
白子町	944	5,181	4,180	9.2	50.3	40.6	54.1
長柄町	492	3,268	2,961	7.3	48.6	44.1	56.5
長南町	515	3,468	3,215	7.2	48.2	44.7	56.8
大多喜町	772	4,225	3,888	8.7	47.6	43.8	56.0
御宿町	465	2,824	3,585	6.8	41.1	52.2	59.6
鋸南町	519	3,113	3,361	7.4	44.5	48.1	58.0

（注）不詳補完値を用いて算出しています。

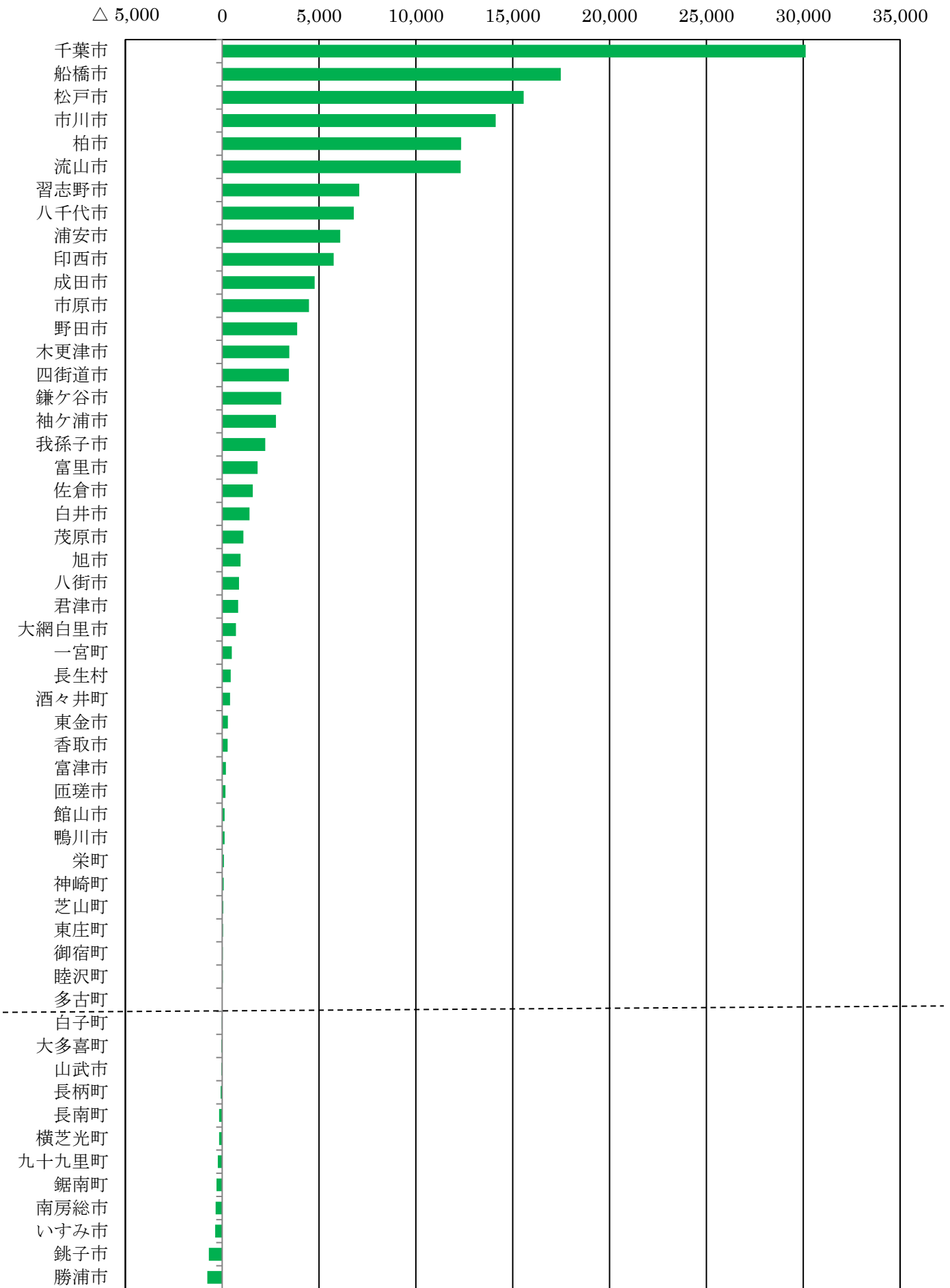
参考3 市町村別人口増減数グラフ

(人)



参考4 市町村別世帯数増減グラフ

(世帯)



参考5 千葉県の人口及び世帯数の推移

年次	人 口					世帯数	人口 指数	人口 性比	世帯 人員	人口 密度
	総数	男	女	前回からの人口増						
				増加数	増加率					
大正 9年	1,336,155	656,968	679,187	—	—	259,026	100	96.7	5.16	263.1
大正14年	1,399,257	691,242	708,015	63,102	4.72	270,796	105	97.6	5.17	275.5
昭和 5年	1,470,121	729,439	740,682	70,864	5.06	279,746	110	98.5	5.26	289.5
昭和10年	1,546,394	764,751	781,643	76,273	5.19	292,254	116	97.8	5.29	305.5
昭和15年	1,588,425	776,541	811,884	42,031	2.72	302,116	119	95.6	5.26	313.8
昭和20年	1,966,862	908,228	1,058,634	378,437	23.82	369,982	147	85.8	5.32	388.5
昭和25年	2,139,037	1,036,932	1,102,105	172,175	8.75	407,609	160	94.1	5.25	425.1
昭和30年	2,205,060	1,074,181	1,130,879	66,023	3.09	423,617	165	95.0	5.21	438.0
昭和35年	2,306,010	1,128,734	1,177,276	100,950	4.58	483,634	173	95.9	4.77	458.0
昭和40年	2,701,770	1,343,167	1,358,603	395,760	17.16	637,164	202	98.9	4.24	535.0
昭和45年	3,366,624	1,694,854	1,671,770	664,854	24.61	873,929	252	101.4	3.85	662.9
昭和50年	4,149,147	2,095,295	2,053,852	782,523	23.24	1,152,380	311	102.0	3.60	811.2
昭和55年	4,735,424	2,383,157	2,352,267	586,277	14.13	1,418,917	354	101.3	3.34	920.8
昭和60年	5,148,163	2,588,365	2,559,798	412,739	8.72	1,572,575	385	101.1	3.27	999.6
平成 2年	5,555,429	2,802,774	2,752,655	407,266	7.91	1,813,903	416	101.8	3.06	1,077.5
平成 7年	5,797,782	2,923,839	2,873,943	242,353	4.36	2,015,296	434	101.7	2.88	1,124.5
平成12年	5,926,285	2,976,984	2,949,301	128,503	2.22	2,173,312	444	100.9	2.73	1,149.4
平成17年	6,056,462	3,029,486	3,026,976	130,177	2.20	2,325,232	453	100.1	2.60	1,174.5
平成22年	6,216,289	3,098,139	3,118,150	159,827	2.64	2,515,904	465	99.4	2.47	1,205.5
平成27年	6,222,666	3,095,860	3,126,806	6,377	0.10	2,609,132	466	99.0	2.38	1,206.5
令和 2年	6,284,480	3,117,987	3,166,493	61,814	0.99	2,773,840	470	98.5	2.27	1,218.5

(注1) 国勢調査の確定値(10月1日現在)です。

ただし、昭和20年は資源調査法による人口調査の結果(11月1日現在)です。

(注2) 人口指数は大正9年を100としたものです。

(注3) 人口性比は女子100人に対する男子の数です。